

Rotary



国際ロータリー 第2660地区

2017-2018年度のための

地区研修・協議会



**ROTARY:
MAKING A
DIFFERENCE**

2017年4月15日(土)
大阪国際会議場

ガバナー

松本 進也

ガバナーエレクト

片山 勉

ホストクラブ

大阪東RC

2017-18年度のための

地区研修・協議会プログラム

2017年4月15日(土) 大阪国際会議場

2017-18年度 第2660地区ロータリークラブ/下記各委員長 合計 11名

出席義務者：会長・幹事・SAA・クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・青少年奉仕
国際奉仕・ロータリー財団・米山奨学・クラブ研修リーダー

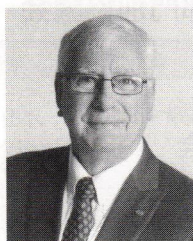
| | |
|-------|--|
| 12:30 | 登録受付 (5階メインホール) |
| | 第1部 本会議 (5階メインホール) 司会 岡村剛行 |
| 13:00 | 開会点鐘並びに開会挨拶 ガバナー 松本進也 |
| | 国歌斉唱、ロータリーソング「奉仕の理想」..... ソングリーダー 新井信彦 |
| | パストガバナー、地区役員紹介 ガバナーエレクト 片山 勉 |
| | 歓迎の挨拶 ホストクラブ会長 西村貞一 |
| | 出席報告 ホストクラブ副会長 樋口武英 |
| 13:20 | 次年度RI会長テーマ及び地区方針 ガバナーエレクト 片山 勉 |
| 14:10 | ガバナーノミニ紹介 ガバナーエレクト 片山 勉 |
| | ガバナーノミニ挨拶 ガバナーノミニ 山本博史 |
| | ガバナーノミニ・デジグネート紹介 ガバナーエレクト 片山 勉 |
| | ガバナーノミニ・デジグネート挨拶 ガバナーノミニ・デジグネート 四宮孝郎 |
| 14:20 | 座談会「ロータリーはどこへ向かうのか」 パネリスト：ガバナー 松本進也 パネリスト：直前ガバナー 立野純三 パネリスト：ガバナーエレクト 片山 勉 パネリスト：ガバナーノミニ 山本博史 コーディネーター・司会：次年度地区代表幹事 塩谷眞治 |
| 15:10 | 2017-18年度地区大会の案内 地区大会 実行委員長 山本武男 |
| | 閉会挨拶 地区研修・協議会実行委員長 小中義博 |
| 15:15 | 閉会点鐘 ガバナー 松本進也 |
| 15:30 | 第2部 部門別協議会 |
| 17:00 | 終了 |

国際ロータリー 第2660地区
2017-18年度のための地区研修・協議会

部門別協議会 リーダー/サブリーダー

| 部 門 | リーダー | サブリーダー |
|----------------------------|--------------------------------------|--|
| 12階 特別会議場 会 長 部門 | ガバナーエレクト 片山 勉 バスターガバナー 大谷 透 | ガバナーノミニー 山本 博史 (大阪南) 次年度地区代表幹事 塩谷 眞治 (大阪東) 次年度地区財務委員長 沖中 隆志 (大阪東) |
| 10階 1003号室 幹事・SAA 部門 | バスターガバナー 高島 凱夫 | ガバナーノミニー・デジグネート 四宮 孝郎 (大阪西南) 地区戦略計画委員会幹事 村橋 義晃 (大阪中之島) 次年度地区会計 西宮 宣之 (大阪東) |
| 10階 1001号室 クラブ奉仕 部門 | バスターガバナー 横山 守雄 | 次年度クラブ奉仕・拡大増強委員長 藤井 眞澄 (大阪南) 次年度広報・公共イメージ向上委員長 梅原 一樹 (大阪中之島) 研修委員 川上 善司 (大阪平野) |
| 12階 1202号室 職業奉仕 部門 | ガバナー 松本 進也 | 次年度職業奉仕委員長 北村 譲 (大阪中之島) 研修委員 木越 正司 (大阪西) 地区代表幹事 浜田 晋 (大阪北) |
| 10階 1002号室 社会奉仕 部門 | バスターガバナー 岩田 宙造 | 次年度社会奉仕委員長 望田 成彦 (摂津) ロータリー財団委員 暁 琢也 (大阪南) |
| 10階 1009号室 青少年奉仕 部門 | バスターガバナー 泉 博朗 | 次年度青少年活動委員長 斎藤 清貴 (大阪エバーグリーン) 次年度ローターアクト委員長 山本 博之 (大阪東) 次年度インターアクト委員長 小浦 芳生 (大阪) 次年度青少年交換委員長 横田 孝久 (東大阪) 研修委員 辻本 一義 (東大阪) |
| 10階 1004・5号室 国際奉仕 部門 | バスターガバナー 福家 宏 | 次年度国際奉仕委員長 前田要之助 (大阪東淀川) ロータリー財団補助金小委員会 委員長 今西 良介 (大阪南) |
| 10階 1006・7号室 ロータリー財団 部門 | 直前ガバナー 立野 純三 | ロータリー財団委員長 宮里 唯子 (茨木西) 次年度ポリオプラス小委員会委員長 廣田 亮彦 (大阪北梅田) 資金推進小委員会委員長 大谷 隆英 (大阪柏原) 次年度資金管理小委員会委員長 嘉納 逸人 (大阪) 次年度奨学金小委員会委員長 岩佐 嘉昭 (東大阪) |
| 10階 1008号室 米山奨学 部門 | バスターガバナー 若林 紀男 | 次年度米山奨学委員長 田中 隆弥 (池田くれは) |
| 12階 グラントック クラブ研修リーダー 部門 | バスターガバナー 岡部 泰鑑 | 研修委員 川崎 壽 (大阪中央) 研修委員 簡 仁一 (茨木) 研修委員 井川 孝三 (八尾) 研修委員 安井 一男 (新大阪) 次年度研修委員 池尻 誠 (八尾) 次年度研修委員 境 高彦 (大阪城南) |

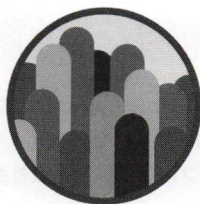
ロータリー： 変化をもたらす



2017-18年度 国際ロータリー会長
イアン H.S. ライズリー

数年前、知り合った人からある質問をされました：「ロータリーとは何ですか？」シンプルであるはずのこの質問に答えようと口を開きかけたところで、思わず止まってしまいました。どこから説明してよいか分からなかったのです。ロータリーとは何かを、私が知らなかったわけではありません。問題は、ロータリーがあまりに大きく、複雑すぎて、簡単に説明できないことでした。ロータリーとは、会員制の団体、クラブを基盤とした団体、奉仕を行う団体であり、町ごと、地域ごと、そして全世界で活動する団体です。その会員は、地域社会のメンバー、事業人、職業人であり、現役で仕事をする人もいれば、定年退職した人もいます。そして、世界のほぼすべての国で活動しています。120万人の会員一人ひとりが、独自の目標と優先を掲げ、一味違った経験をしています。一人ひとりが、ロータリーを独自の解釈で理解しているのです。

私にとってロータリーとは、「どのような団体か」ではなく、「何をしているか」で定義されます。すなわち、ロータリーが私たちに与えてくれる可能性、そして、その可能性を有意義かつ持続可能な奉仕によって実現する方法によって、定義されるのです。ロータリーには、112年の豊かな歴史があります。この間にロータリーは、徐々に成長し、成熟し、会員と地域社会の変わりゆくニーズに対応しながら、ある意味で大きく変わりました。しかし、その根底にあるものは同じです。それは、地域社会と世界に変化を生みだしたいという願い、そして、ロータリーを通じてそれを実現できるようになった人が集まった組織だということです。「ロータリーとは何ですか」という問いに、私たちは行動をもって答えます。奉仕を通じて変化をもたらすことによって。



ROTARY: MAKING A DIFFERENCE

組織として、私たちは、ロータリーとは何か、何をするのかを世界に理解してもらおうことが、いかに重要であるかを認識しています。同時に、各クラブがロータリー奉仕を独自に定義することが、かつてないほど重要であると自覚しています。ロータリアンである私たちは、これまでよりも柔軟に、クラブの例会、活動、発展の方法を決定でき、また、もっと多くの女性や多様な会員を迎え入れて、地域社会の特色をクラブに映し出すことに力を注いでいます。長期の計画、持続可能な奉仕、全レベルでのリーダーシップの継続性を重視することで、ロータリーが世界有数のボランティア組織であり続けるよう努力しています。

2017-18年度、「ロータリーとは何ですか」という問いに、私たちは「ロータリー：変化をもたらす」というテーマで答えます。それぞれどのような方法で奉仕することを選んだとしても、その理由は、奉仕を通じて人びとの人生に変化をもたらせると信じているからです。新しい遊び場や学校をつくる、医療や衛生設備を改善する、紛争仲裁者や助産師を研修するなど、私たちはその活動が、人数が多かろうが少なかろうが、誰かの人生をより良くしているのだと知っています。ロータリー入会のきっかけが何であれ、私たちがロータリーにとどまり続けるのは、ロータリーで充実感を得ることができるからです。この充実感は、毎週、毎年、「変化をもたらす」ロータリーの一員であることから湧き出てくるものなのです。

2017-18年度国際ロータリー会長
イアン H.S. ライズリー

会長賞

国際ロータリー 2017-18年度会長
イアン H.S. ライズリー

受賞資格

ロータリー戦略計画の3つ優先項目(クラブのサポートと強化、人道的奉仕の重点化と増加、ロータリーの公共イメージと認知度の向上)とかかわる目標を達成するクラブは、発展し、地域社会に変化をもたらします。

今年度の会長賞は、これらの優先項目を支える活動をしたクラブを表彰するものです。受賞基準となっている項目は、2017年7月1日～2018年6月30日の間に達成する必要があります。

多くの項目の達成状況は、RIデータベースを用いて国際ロータリーが自動的に確認できるものです。ただし、一部の項目については、国際ロータリーで達成状況を確認するために、クラブがロータリークラブ・セントラル、ロータリーショーケース、ロータリーアイデア応援サイトを通じて情報を入力する必要があります。

ガバナーの皆さまへ：

ガバナーも地区内クラブの活動状況をオンラインで確認できます。定期的にクラブと連絡を取り、会長賞への参加を通じて地域社会に「変化をもたらす」ために、クラブをご支援いただけますようご協力をお願いいたします。

詳細：www.rotary.org/ja/presidential-citation

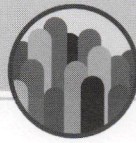
お問い合わせ：riawards@rotary.org

必須活動

- 2017年7月と2018年1月のクラブ請求書の支払いを遅延なく行う。
- ボランティアに費やした時間と奉仕プロジェクトへの支援を、ロータリークラブ・セントラルで報告する。これにより、世界中でロータリーが与えた影響を測り、広報に活用できる。

クラブのサポートと強化

さまざまな考え方や経験をもつ会員がいれば、クラブに新鮮なアイデアがもたらされ、地域のニーズを幅広い角度から理解できます。クラブが地元や世界に変化をもたらすには、会員の積極的参加を促し、そのスキルと関心を生かし、会員の声をクラブの未来に反映させていくことが大切です。クラブの会員基盤を広げ、多様な会員を増やし、積極的な参加を促しましょう。



以下のうち少なくとも4項目を達成:

- ロータリークラブ・セントラルで少なくとも10の目標を設定する。
- クラブの戦略計画を更新または立案する。達成をロータリークラブ・セントラルで報告する。
- 会員数の純増:ロータリーの記録上、2017年7月1日と比べ、2018年7月1日時点で、会員数50名以下のクラブは少なくとも1名、会員数51名以上のクラブは少なくとも2名の会員純増を達成する。
- 女性会員の純増:会員数50名以下のクラブは少なくとも1名、会員数51名以上のクラブは少なくとも2名の純増を達成する。
- 40歳未満の会員の純増:(1977年7月1日より後に生まれ、2017年7月1日～2018年7月1日に入会した会員が対象)会員数50名以下のクラブは少なくとも1名、会員数51名以上のクラブは少なくとも2名の純増を達成する。
- 例会以外の活動に会員が参加する。ロータリークラブ・セントラルに、クラブの親睦活動を少なくとも1つ入力するか、50%を超える会員がクラブの奉仕活動に参加したことを記録する。
- 地域社会におけるロータリーの影響を広げるために、新しいロータリークラブまたはロータリー地域社会共同隊(RCC)を提唱(または共同提唱)する。RCCを提唱するには、ロータリー地域社会共同隊結成書式に記入し、RIに提出する必要がある。新しいロータリークラブを提唱する場合、新クラブが設立申請書を提出する際に提唱ロータリークラブ名がRIに報告される。
- 若い人のロータリーへの参加を促すため、インターアクトクラブまたはローターアクトクラブを提唱(または共同提唱)する。報告方法:インターアクト/ローターアクト提唱(共同提唱)書式を interact@rotary.org または rotaract@rotary.org に提出する。

人道的奉仕の重点化と増加

地元や海外での奉仕プロジェクトを通じて、クラブは世界的な人道的問題に取り組みます。これには、平和の推進、疾病との闘い、水と衛生、母子の健康、教育の支援、地元経済の発展、環境保護、ポリオ撲滅などが含まれます。

ロータリアン、若い世代、ロータリー学友、一般の人びとに、ロータリープログラムや重点分野の活動への参加、およびロータリー財団への寄付を呼びかけ、地元や世界に変化をもたらしましょう。

以下のうち少なくとも4項目を達成：

- ポリオ関連の募金活動またはアドボカシー（支援呼びかけ）イベントを開催する、または、そのようなイベントに会員が参加する（リソースは endpolio.org/ja から入手可能）。報告方法：ロータリーショーケースにイベントを掲載する（カテゴリーで「ポリオ撲滅」を選択）。
- グローバル補助金または地区補助金を利用したプロジェクトを少なくとも1件提唱する。補助金に関する詳細は www.rotary.org/ja/grants を参照のこと。
- 環境に焦点を当てたプロジェクトを少なくとも1件実施する。報告方法：実施したプロジェクトをロータリーショーケースに掲載する（「カテゴリーで「環境」を選択）。
- より大きな成果をもたらす、プロジェクトの幅を広げ、可視性を高めるために、地域内のほかのロータリークラブと協力する。ロータリークラブ・セントラルまたはロータリーショーケースでこのプロジェクトを報告する。
- 持続可能なプロジェクトにロータリーファミリーに参加してもらう。ローターアクター、インターアクター、ロータリー地域社会共同隊、ロータリー学友に、クラブのプロジェクトや行事に参加してもらう。ロータリークラブ・セントラルで報告する。
- ロータリーがさらに多くの奉仕を行っていきけるよう、2016-17年度よりもロータリー財団へのクラブからの寄付を少なくとも10%増やす（日本円で計算）。ロータリークラブ・セントラルで報告する。
- ロータリー財団のいずれかの基金に25ドル以上を寄付する会員の数を増やす。
- 年次基金への会員一人あたりの平均寄付額が少なくとも100米ドルとなる。
- ロータリーのクラウドソーシングサイトである「アイデア応援サイト」を利用して、プロジェクトを支援するか、クラブの地元または海外でのプロジェクトへの支援を募る。

ロータリー公共イメージと認知度の向上

公共イメージが良くなれば、クラブと地域社会との関係も良くなり、入会への関心も高まります。



地元や世界に変化をもたらすクラブの活動について魅力あるストーリーを伝えることで、地域社会でクラブの公共イメージを良くし、ロータリーへの認知度を高めましょう。

以下のうち少なくとも4項目を達成：

- ロータリーのイメージを強化するために、クラブのあらゆるコミュニケーションに、ブランドのガイドライン、テンプレート、そのほかのリソースを使う(www.rotary.org/ja/brandcenterから入手可)。ロータリークラブ・セントラルで報告する。
- クラブのウェブサイトとソーシャルメディアアカウントを定期的に更新して、クラブの活動を紹介し、地元や世界でのロータリーの活動成果を伝える。ロータリークラブ・セントラルで報告する。
- 世界ポリオデーを支援するために、地元イベントを開催し、その周知を図る。イベントをendpolio.org/jaから登録する。
- 地元の職業人、市民団体、ロータリー学友のための(ネットワークづくりのための)交流会を少なくとも1回開くことで、地域社会の人びとの参加を促す。ロータリークラブ・セントラルで報告する。
- 1つまたは複数の企業、政府機関、あるいは非政府団体と提携し(または提携を継続し)、1つのプロジェクトで協力する。ロータリークラブ・セントラルで報告する。
- 地元地域で重要な問題を扱った地域フォーラムまたはセミナーを開催する。このフォーラム/セミナーでは、問題への解決策を見つけるために地元の人たちを集め、クラブの活動を紹介する。ロータリークラブ・セントラルで報告する。
- クラブのプロジェクトやイベント、または募金活動を地元メディアに報道してもらう。ロータリーショーケースまたはロータリークラブ・セントラルで報告する。
- 少なくとも1名のロータリー青少年交換学生を派遣または受け入れるか、少なくとも1名のRYLA参加者を支援することによって、平和を推進し、未来のリーダーを育成する。ロータリークラブ・セントラルで報告する。

次年度の方針

国際ロータリー第2660地区

2017-2018年度 ガバナー 片山 勉

(国際協議会 帰国報告(雑感))

去る1/15～1/20 サンディエゴで開催された国際協議会に出席しました。

私のようなアナログ人間には想像もできないスピードに驚き、テクノロジーの進化を実感すると共に、クラブや地区の運営、クラブ会長やガバナーがその責務を果たすには今後ますますITの進化への適応力が必須であることを痛感して帰って参りました。では早速、2017-18年度RI会長テーマ及び第2660地区次年度運営・活動方針を発表致します。

(次年度RI会長テーマ)

2017-18年度RI会長テーマは

“ROTARY : MAKING A DIFFERENCE -

ロータリー:変化をもたらす” であります。

ロータリーが地域、世界に変化をもたらす。

MAKING A DIFFERENCE を直訳すると「違いを作りつづける」となり、皆様もお気づきのことと思いますが、日本語訳と英語の解釈にとまどいを覚えながらスピーチを聞いていると、ロータリアン・ロータリークラブ・地域・地区・国の特性を活かして、積極的に奉仕活動に参加することが地域社会に変化をもたらし続けると述べておられます。

「ロータリーとは何ですか」という問いに「どのような団体か」ではなく「何をしているか」で定義されるという要約であります。地域社会の特性とニーズをクラブの奉仕活動に映し出すことに力を注ぎ、将来の計画・持続可能な奉仕・全レベルでのリーダーシップを継続して実行し、奉仕を通じて人々の人生や地域社会と世界に変化をもたらすと信じていると述べておられます。

(2017-18年度 第2660地区 ガバナー スローガン)

次年度RI会長テーマを受け、第2660地区2017-18年度ガバナーズローガンを“個性を活かし、参加しよう”と決めました。このスローガンは、ロータリーの基本理念と奉仕活動の充実・実践を表わしています。

(2017-18年度 第2660地区 具体的目標)

1. 基本理念と奉仕活動の実践
2. 戦略計画(将来構想)の推進
3. (財)ロータリー米山記念奨学会設立50周年
4. ポリオ撲滅
5. 公共イメージ向上

1. 基本理念と奉仕活動の実践

私達が考えるべきことはロータリーの「理念」と「奉仕活動」のバランスのとれた両立であり、どちらか一方に重心が移ってはロータリーの目的(綱領)・価値観・行動基準(4つのテスト)を守ることは不可能です。

また変えてはならないものと変える(進化)べきものを表わすものです。

ロータリーの創始者 ポール・ハリスの言葉

「ロータリーがしかるべき運命を切り開くには、常に進化し、
時には革命的にならなければなりません。」

ロータリーの奉仕の理念とは金看板と言われる親睦と職業奉仕にあり、信頼(信用)に裏づけられた職業分類による人脈(繋がり)による親睦であり、これがロータリアンの友の輪・友垣です。そして職業人としての高い倫理観・高潔性・寛容・リーダーシップがロータリーの目的です。



次に奉仕活動について述べます。

私達には個々に特性の異なる点があります。

例えばリーダーシップ・人材育成面では

- 若い世代 「人生が変わる」機会
- 中堅世代 自己啓発「気づく」機会
- シニア世代 伝える機会

また奉仕活動では、職業分類による違いに加え、例えば

- 若い世代 行動力、テクノロジー、情報力
 - 中堅世代 企画力、知識、熱意、多様性
 - シニア世代 経験、資金力、人脈、時間
- 等の優れた多様な特性があり、

全員がその特性に応じて奉仕活動に参加することができます。(全員参加)

クラブが、その会員がその特性を活かした奉仕活動に参加できます。

クラブが、地域の特性とニーズに応える奉仕活動を重点的に継続して下さい。

ポール・ハリス氏は職業分類について“違いを体感すること”と述べており、私達は異なる全分野の職業人を会員として多様性を受け入れる柔軟性・寛容を持っています。

次に奉仕活動の進化について

4年前から始まった「未来の夢計画—FVP」によって、クラブの人数が多い、少ないにかかわらず活動範囲の広い、大きな成果に継がる奉仕活動に進化してきています。

クラブも地区も社会奉仕活動の持続性や成果について考える必要があります。

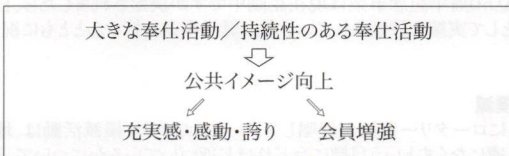
その為にはクラブが単独で行うだけではなく共通の価値観を持った人々・団体と共同で奉仕活動を行うことも考えるべきです。

- ・ロータリー学友・ローターアクター等の青少年、クラブ間、地区間、国際間の共同活動。
- ・ロータリーと共通の価値観を持つ他団体・行政機関、企業、個人との共同活動。

共通の中核的価値観は「地域社会・世界に良いことをしよう—

Service Above Self」です。

そして、持続性・継続性のある奉仕活動によって、大きな成果を地域・社会に見えるように公共イメージ向上に繋げてください。私達は社会の変化するニーズや課題を理解し、奉仕活動に参加して目標を達成することによって充実感・感動・誇りを得られます。そして会員増強にも繋がります。



2. 戦略計画(将来構想)の推進

2017—18年度第2660地区具体的目標としました

- 1. 基本理念と奉仕活動の実践
 - 2. 戦略計画(将来構想)の推進
 - 5. 公共イメージ向上
- は三位一体であり、戦略計画の目標そのものです。

ロータリーはどのように進化しているのでしょうか？

皆さんが入会時と入会后5年・10年経った頃のことを思い起こして下さい。

次年度の方針

10年前・現在・10年後の社会を想像してみましょう。
そして ロータリーの10年後・クラブの10年後を考えてください。

魅力のある・元気のある・個性のあるクラブ であり続ける為に、クラブはどうあるべきかを考え、課題を把握・分析し中期計画(3年～5年)の立案と実践方法を検討し、実現しなければなりません。

これがロータリーに戦略計画が必要な理由であり、これは単年度で実現できるものではありません。(継続性) クラブ会長・地区ガバナーは単年度制であり、ロータリークラブが100年以上の歴史を築いてきた重要な要素の一つです。しかし単年度では目標を達成できないこともあります。将来構想を中期計画(3年～5年)として実現するには継続性が必要です。

各クラブも中期計画をしっかりと引き継げるようにしてください。

また2016年4月規定審議会において「クラブの目的・目標を明確化する」ことが決定しています。既に69クラブが戦略計画委員会を立ち上げておられますが、まだ戦略計画委員会(名称にはこだわっていません)を立ち上げていないクラブには是非設置を検討していただき、全てのクラブで会員が将来のビジョンを共有し、生き活きとしたクラブとしての存在感・充実感を持ち続けることができなければ、私たちの未来はどうなっているでしょう。クラブは「ビジョン・スキル・ストーリー・スケジュール」を共有しなければなりません。次年度RI会長は戦略的目標として「クラブのサポートと強化」「人道的奉仕の重点化と増加」「公共イメージの向上と認知度の向上」に決めこの目標の達成は会員基盤向上・クラブ基盤向上及び会員増強・会員維持に繋がります。RI会長賞もこの3つの目標の達成に定めています。

3. (財)ロータリー米山記念奨学会設立50周年

米山記念奨学会は米山梅吉氏の「世界に良いことをしよう一何ごとにも人にして欲しいと思うことは人にもその通りしよう」の思いが、形になったものです。この思いはロータリー財団の必要性を提唱された第6代(1917-18年度)RI会長アーチャー・クラフ氏の思いと同じものです。

次年度は、1957年ロータリー米山奨学委員会全国組織を設立、翌1958年初めて8人の奨学生を受け入れて60年目にあたり、公益財団法人設立50周年の記念すべき年にあたります。米山奨学生は約2万人に達し、さる2月25日にミャンマー米山学友会が誕生し、海外の米山学友会は9ヶ国(台湾・韓国・中国・タイ・ネパール・モンゴル・スリランカ・マレーシア・ミャンマー)になりました。

次年度に第2660地区が受け入れる奨学生は45名になり、今年度世話クラブの希望にそえなかったクラブに優先的に受け入れをお願いします。

財団設立50周年記念事業は現在企画中ですが決定されましたら、日本独自の奉仕活動として実績を評価されている米山奨学事業を皆さんとともに祝い、参加しましょう。

4. ポリオ撲滅

1988年にロータリー財団が提唱しスタートしたポリオ撲滅活動は、地球上からポリオを永遠になくすという目標に今どれほど近づいているかについて、昨年12月に開催されました地区大会初日の分科会でユニセフNY本部 山口(郁子)氏から1985年スタート時には160万人が発症、2016年は37件にまで減少しており、2019年頃には発症例ゼロを目標としていると話されました。そして今年の国際協議会では次年度(私達の年度)はその記念すべき年になるかも知れないと話されました。(END POLIO NOW)

今、ラストスパート地点にいますが、世界にポリオフリーと認定されるには、ポリオの新規症例ゼロが連続3年間を経る必要があります。(POLIO PLUS) 最終地点においても、ロータリー財団が世界に誇れる最大のプロジェクトの目標達成に



むけ、これまでと同じようにご寄付をお願いします。国際ロータリーはポリオ撲滅（人類史上、世界から撲滅される2番目の病）が完結した後のプロジェクト（POLIO PLUS）を計画する時期（将来計画）を迎えています。

5. 公共イメージ向上

次年度は地区委員会の名称を「広報委員会」から「広報・公共イメージ向上委員会」に変更します。「名は体を表わす」という言葉の通り、内向きではなく外向きの姿勢を強調したいと考えています。

そして、公共イメージ向上には2つの視点があります。

① マイロータリー登録率 50%目標

年度から3年間RI人頭分担当金が毎年4ドルずつ増額することが決定し、これはデータ処理とソフトウェアの開発やマイロータリーを含むウェブサイト機能の改善・クラブと地区のためのツールの強化・オンラインツールの使用範囲の拡大等、機能と使いやすさを向上する為の費用を確保し、ロータリアン・クラブ・地区への支援業務を充実する為に使用されます。私達はこれらの支援を活用しなければ、無駄な費用を抛出したこと（投資）になるでしょう。冒頭にも述べましたように世界中でITの進化のスピードは速く、ロータリーの情報の受信は全てオンライン化されています。（ペーパーレスの時代）

まずマイロータリーに登録しなければなりません。

当地区のマイロータリー登録率は23%程度であり、これを50%にする目標を掲げます。そしてマイロータリーからロータリークラブセントラルにアクセスし、内容の充実をはかる必要があります。

ロータリークラブセントラルを充実すれば、クラブ内での情報の共通化・地域社会への情報発信・地区内・全国・RIへの情報提供が実現します。クラブ活動の内容、クラブ戦略計画（将来構想）の進捗・広報活動等の項目が設けられており、この充実によって相互に貴重な情報が入手でき、成果の可視化・地区組織とのコミュニケーションが深まりガバナー補佐の活動の充実にも繋がります。更に、RI会長賞の挑戦目標は全てロータリークラブセントラルを使用して報告しなければなりません。全てのクラブはロータリークラブセントラルを通じて毎月報告する必要があります。RIはクラブが目標と戦略計画を立てるため「ロータリークラブセントラル」を再構築し、より使い易く、また機能を充実し、6月30日迄に利用開始となる予定です。

② ロータリークラブの認知度の向上

2015年に行われた調査によると一般の人びとの35%がロータリーやクラブのことを何も知らないと回答しています。

クラブは行っている奉仕活動をロータリー内だけではなく、広く地域社会や世界に知ってもらわなければ社会でロータリーの認知度は上がりません。地区ホームページやマイロータリーの「ロータリークラブセントラル」「ショーケース」と「クラウドボックス」等のロータリーツールがあり、これらにクラブが投稿（入力）する手段があります。そして、新聞・雑誌・チラシ等の紙媒体やテレビ等のメディアに取りあげてもらうことが認知度の向上に繋がることは周知のことでしょう。クラブが主体ですが、外部メディアへのアプローチについても広報・公共イメージ向上委員会は支援します。

次年度は各クラブと地区の活動を「プレス・リリース」する仕組みを構築します。各地区で採用いただけるような「取材依頼票」を7月末迄には完成させ、クラブの広報への意識を高め、容易に広報活動ができるようにします。ロータリークラブの認知度が向上すれば、会員基盤の強化・会員増強にも繋がります。次年度（2017年7月15日）に公共イメージ向上セミナーを開催し、その周知とマイロータリー登録及びロータリークラブセントラルの活用についてクラブを支援・指導します。

次年度の方針

〔2017-18年度 会員増強〕

ロータリーの創立者 ポール・ハリス氏は初来日の時に、「日本を訪問する目的は新しい友人を増やすため」と述べています。会員を増やすことはクラブの活力を高め、奉仕活動の充実にも繋がります。

現在 世界のロータリーの平均年齢は66.7才で、40代未満の構成比率は約5%、女性の比率は20%強です。会員の大半は60歳以上です。(次年度がバナー539名の内、103名が女性) 日本の場合は平均年齢は同じくらいですが、40才未満・女性の比率は平均より低くなっています。私達が将来計画を立案するとき、必ず適正な会員数と幅広い年齢層や財務面がテーマになる筈です。新会員を募集するのに性別・年齢ではなく、資質を考えるべきでしょう。また若い人達の入会をすすめるためには、明るい未来を築けないでしょう。

新会員が会員であり続けられなければ、人も組織も成長しないでしょう。

2017年1月のRI理事会の決定により日本は3ゾーンから2.5ゾーンになります。日本の国際ロータリーにおける相対的地位の低下に歯止めをかけるには会員増強が必須です。

次年度の会員増強目標は、各クラブ純増2名とします。

〔植樹〕

次年度RI会長は、「環境に対するロータリーの良心」について語り、新ロータリー年度開始から2018年4月22日の「アースデイ」までの間に、各会員につき少なくとも1本の植樹をするよう、すべてのロータリークラブにお願いしたいと思います。この取り組みを通じて、この地域に住む人だけでなく、私たちが住み、頼っている地球そのものを救う責任がロータリーにあると、私たちが気づくことです。これを2017-18年度のロータリーの取り組みとすることができると述べています。植樹に関しましては、現在申請募集中の地区補助金を活用することも出来ますので、ご一考ください。

〔持続可能性〕

次年度具体的目標(優先事項)をすべてまとめると、一つの言葉になります。

それは「持続可能性」です。

そして多様性・柔軟性・自主性・継続性についての理解が必要です。

多様性とはロータリアン(職業分類)・ロータリークラブ・地域・国による特性(歴史、文化、慣習等々)であり、それぞれの特性に応じた奉仕活動を行ううえで必要な手段と手続きをロータリーの主体であるクラブが自主的に判断し、自らの責任において行動し、これを継続することです。

但し、これらはロータリーの理念・目的(綱領)・行動基準・共通の価値観に基づいていなければなりません。

〔2017-18年度以降のRI人頭分担金〕

2016年4月 規定審議会にて決定の通り。

| | | |
|-----------|-------|------|
| 2017-18年度 | 1名あたり | \$60 |
| 2018-19年度 | 1名あたり | \$64 |
| 2019-20年度 | 1名あたり | \$68 |

先程、公共イメージ向上の冒頭に値上げの必要性については述べましたが、RIは経費削減にも当然取り組んでおり、規定審議会のオンライン化もその一例です。

〔2017-18年度の年次寄付年間目標〕

次年度の年次寄付等、年間目標を伝達いたします。



| | | | |
|-----------------|--------|---------|--------|
| 1. ローターリー財団年次寄付 | 1名あたり | \$150 | |
| 2. ポリオ撲滅 | 1名あたり | \$50 | 計\$200 |
| 3. ベネファクター | 各クラブ | 1名 | |
| 4. 米山記念奨学会 | 1名あたり | 30,000円 | |
| 5. 会員増強 | 各クラブ純増 | 2名 | |
| 6. マイロータリー登録率 | 50%以上 | | |

寄付ゼロクラブを引き続き達成しましょう。

(注)ベネファクター=恒久基金への寄付が1,000ドルに達した時、一度のみの認証。

(2018年決議審議会・2019年規定審議会)

各クラブは決議案及び制定案を国際ロータリー理事会に提出する権利を有しており、また地区は代表議員を選任し決議案・制定案の審議に参加し、投票する権利を有しています。

1. 2018年決議審議会

- ・2016-2017年度よりオン・ラインによる投票に変更され、毎年審議され、ロータリー世界全体に影響を与える案件に適しています。
- ・決議案はクラブ理事会・総会による承認後、地区に提出する。

| | |
|----------------|----------|
| (日程) 2017年11月頃 | 地区受付け開始 |
| 2018年3月中旬 | 地区受付け〆切り |
| 2018年6月30日 | RI提出〆切り |
| 2018年11月頃 | RI決議審議会 |

(オンライン・世界539地区代表議員の多数決による採決)

2. 2019年規定審議会

- ・3年に1度開催され、ロータリーの組織規定(RI定款・RI細則・標準ロータリークラブ定款)の改正を求める立法案
- ・制定案は、クラブ理事会・総会による承認後、地区に提出する。

| | |
|----------------|--------------|
| (日程) 2017年7月初め | 地区受付け開始 |
| 2017年10月中旬 | 地区受付け〆切り |
| 2017年11月11日 | 地区大会にて決議(予定) |
| 2017年12月31日 | RI理事会提出〆切り |
| 2019年4月頃 | RI規定審議会 |

(全世界539地区代表議員の多数決による採決)

地区規定審議委員会はクラブが決議案・制定案の提出についてサポートします。

(ロータリー学友会)

2015-16年度 地区組織としてロータリー学友委員会が設置され、本年5月13日にロータリー学友会の発足総会が開催されます。

ロータリー学友会の目的はロータリー青少年奉仕及びロータリー財団のプログラム経験者がロータリーとの「つながり」を保ち、ロータリーの発展に寄与すること及び将来のロータリアンとしての資質を育むことです。入会ご希望の方は地区HPをご参照ください。

(最後になります)

「多様性・柔軟性・自主性・継続性」の必要性を理解し、ロータリーの理念のもと、奉仕活動の充実・中期計画の立案と実行・公共イメージ向上を推進することによって「魅力のある・元気のある・個性のあるクラブ」を実現し、充実感・感動・誇りを得、「楽しく、人の役に立つロータリーライフ」を送りましょう。

クラブとロータリアンが光り輝き、皆様のご活躍が心にとこる一年になりますことを願います。

地区よりクラブへのお願い事項

1. ガバナー公式訪問について

- ①ガバナー公式訪問日には、ガバナーは、当日の例会開始1時間前にクラブへお伺いし、会長・幹事をはじめ理事・役員の皆様と懇談させていただきます。
- ②公式訪問日の2週間前までに、後日各クラブへメール配信する「ガバナー公式訪問確認用紙」に必要事項をご記入の上、ガバナー事務所までご提出ください。
- ③「17-18年度クラブ活動計画書」「16-17年度クラブ概況報告書」につきましては、公式訪問及びガバナー補佐訪問の参考資料に致しますので、「活動計画書」は必ず7月1日までに、「概況報告書」は9月末までにガバナー事務所までご提出下さい。冊子の印刷が間に合わない場合は、データでのご提出でも構いません。
- ④ガバナーに対する車代、お土産等は、ご無用をお願い致します。
- ⑤クラブによっては、月1回程度例会の食事を「廉価なメニューにして、差額を寄付する」という例会日があります。公式訪問日がこの日に当たる場合は、その略式食事を大歓迎致します。従って、食事メニュー等は、通常通りにて例会を行って下さい。
- ⑥公式訪問にはガバナーと地区幹事1名の合計2名での訪問を基本とします。

2. ガバナー補佐訪問

- ①ガバナー公式訪問の2週間前迄に、担当ガバナー補佐がクラブ訪問をさせて頂き、クラブ協議会等に出席することになっております。
- ②ガバナー補佐が担当IM内のクラブを訪問する際のビジターフィーは、免除して頂きますようお願い致します。当地区では、ガバナー補佐訪問には、ガバナー補佐エレクトの同行を推奨しております。ガバナー補佐エレクトについても同様にビジターフィーの免除をお願い致します。
- ③ガバナー補佐は、ニコニコ箱等の寄付も遠慮させていただきますのでご了解下さい。その他、特別なご配慮はなさらないようお願い致します。

3. RI及び地区への主要送金関係

- ①1名あたり年間60ドルのRI人頭分担金および1名あたり年間22,000円の地区資金の送金は、主要送金一覧表のとおりですので、よろしくお願致します。尚、地区資金について総額の変更はありません。
- ②ロータリー財団は、世界各地でロータリアンが実施する活動を支えるための補助金を提供しています。グローバル補助金を活用した地球規模の奉仕活動や、地区補助金を活用した社会奉仕活動・国際奉仕活動に活かされています。ロータリー財団への寄付が補助金になる仕組みをクラブ会員に周知頂き、寄付金ゼロの会員を一人でも少なくするようにお願い致します。
- ③ロータリー財団への寄付についても、より一層のご協力をお願い致します。

当地区としては2017-18年度における寄付目標を、年次寄付1人当たり150ドル、ポリオ1人当り50ドル、ベネファクター各クラブ1名に設定致しました。

- ④米山記念奨学会は2017-18年度に財団法人設立50周年にあたります。昨年同様に、普通寄付金と特別寄付金を合わせ、会員お一人当り3万円に設定致します。当地区では公益財団法人米山記念奨学会の設立50周年記念事業を企画致しますので、各クラブの皆様も是非ご参加くださいますようお願い致します。

4. ガバナー月信

- ①月初に地区ホームページへ掲載及び、地区内ロータリークラブへメール配信致しますとともに、第1号(7月)、第7号(1月)、最終号の3回を冊子にて発行致します。7月、1月、最終号の合計3号につきましては、2017年5月末時点の会員数が100名以上のクラブ:30部、50名~99名のクラブ:20部、30名~49名のクラブ:15部、15名~29名のクラブ:10部、14名以下のクラブ:5部を無償配布させていただきます。パストガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニー、ガバナーノミニー・デジグネート、ガバナー補佐、ガバナー補佐エレクト、地区研修委員、地区委員会委員長の皆様には、無償配付させていただきます。ご希望の会員には有料配布(有料購読3回分600円)させていただきますので、6月1日までにガバナー事務所へお申し込み下さい。ガバナー月信には会員にとって有益な情報が掲載されている為、是非多くの会員に購読をお勧め下さい。その他の月につきましては地区のホームページの掲載と合わせて各クラブにPDFにてメール配信しますので、各クラブ会員へのメールの転送をお願いします。
- ②クラブ及び地区委員会からの投稿をお願いすることがございますが、よろしくお願い致します。原稿や校正のやり取りは、メールでお願い致します。
- ③ガバナー月信へのご意見お待ちしております。

5. 地区ホームページ

- ①各クラブで実施した事業等は積極的に地区HPへの投稿をお願い致します。投稿方法につきましては、ガバナー事務所にお尋ねください。また、HPへのご意見、ご感想はガバナー事務所へメールもしくはFAXにてお願い致します。

6. その他

- ①My Rotaryを通じてのロータリークラブセントラルのページをご活用ください。入退会の報告等はウェブサイトを通して随時お願い致します。なお、人頭分担金の送金は、7月と1月にRI米国本部より貴クラブ宛てに届くクラブ請求書に従っての送金をお願い致します。
- ②IMロータリーデーについては、ロータリー情報を伝え、奉仕の理想を勉強するという本来の目的に従い、各担当ガバナー補佐の指導を得ながら企画し、クラブ会員全員が参加できるよう実施頂きますようお願い致します。

2017-2018年度 ガバナー公式訪問日程

| 日 | 2017年 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 日 |
|----|----------|------------------|-------------------------|-------------------------------------|------------------|----|
| 1 | 土 | 火 大阪南 | 金 寝屋川 | 日 | 水 池田 | 1 |
| 2 | 日 | 水 大阪城北 | 土 | 月 | 木 豊中南 | 2 |
| 3 | 月 | 木 ★東大阪みどり | 日 | 火 ◆大阪西北 ■大阪うつぼ | 金 | 3 |
| 4 | 火 | 金 | 月 | 水 高槻 | 土 | 4 |
| 5 | 水 | 土 | 火 大阪天王寺 | 木 ◆大阪中央 ★大阪平野・大阪イブニング・ 大阪アーバン | 日 | 5 |
| 6 | 木 | 日 | 水 ◆大阪帝塚山 ★茨木西 | 金 大阪ユニバーサルシティ | 月 | 6 |
| 7 | 金 | 月 大阪東淀ちやまち | 木 大阪天満橋 | 土 | 火 千里 | 7 |
| 8 | 土 | 火 | 金 大阪梅田東 | 日 | 水 ◆枚方・ 交野・くずは | 8 |
| 9 | 日 | 水 ◆新大阪 ■四条畷 | 土 | 月 | 木 | 9 |
| 10 | 月 | 木 | 日 | 火 | 金 地区大会 | 10 |
| 11 | 火 | 金 | 月 | 水 八尾 | 土 | 11 |
| 12 | 水 | 土 | 火 豊中 | 木 ◆大阪御堂筋本町 ★箕面 | 日 | 12 |
| 13 | 木 | 日 | 水 豊中千里 | 金 高槻東 | 月 | 13 |
| 14 | 金 | 月 | 木 東大阪東 | 土 | 火 吹田江坂 | 14 |
| 15 | 土 | 火 | 金 大阪心斎橋 | 日 | 水 | 15 |
| 16 | 日 | 水 | 土 | 月 ■吹田西 | 木 | 16 |
| 17 | 月 | 木 | 日 | 火 大東 | 金 | 17 |
| 18 | 火 | 金 大阪城東 | 月 | 水 大阪フレンド | 土 | 18 |
| 19 | 水 | 土 | 火 | 木 ◆茨木東 ★千里メイプル | 日 | 19 |
| 20 | 木 | 日 | 水 ◆東大阪 ●大阪ネクスト | 金 箕面千里中央 | 月 | 20 |
| 21 | 金 | ☆大阪 | 木 ▲大阪みおつくし | 土 | 火 | 21 |
| 22 | 土 | 火 大阪東南 | 金 大阪大手前 | 日 | 水 | 22 |
| 23 | 日 | 水 大阪西南 | 土 | 月 大阪堂島 | 木 | 23 |
| 24 | 月 大阪西 | 木 ◆大阪中之島 ★高槻西 | 日 | 火 ◆大阪大淀・大阪梅田 ★八尾中央 | 金 摂津 | 24 |
| 25 | 火 大阪鶴見 | 金 大阪淀川 | 月 ◆大阪船場 ★池田くれは | 水 ◆茨木 ★大東中央 | 土 | 25 |
| 26 | 水 大阪北 | 土 | 火 大阪柏原 | 木 ◆吹田 ■大阪難波・大阪なにわ | 日 | 26 |
| 27 | 木 | 日 | 水 守口 | 金 八尾東 | 月 | 27 |
| 28 | 金 大阪城南 | 月 大阪北梅田 | 木 ◆大阪リバーサイド ★守口イブニング | 土 | 火 | 28 |
| 29 | 土 | 火 | 金 | 日 | 水 大阪咲洲 | 29 |
| 30 | 日 | 水 大阪そねざき | 土 | 月 ◆東大阪中央・ 東大阪西 | 木 | 30 |
| 31 | 月 | 木 門真 | | 火 | | 31 |

☆12:15~ ◆12:30~ ▲13:30~
 ■18:00~ ★18:30~ ●19:30~

| 日 | 12月 | 2018年1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 日 | | |
|----|-----|---------|------|-----------------|------|------|--------------|----------|----|----|
| 1 | 金 | 月 | 木 | 木 | 日 | 火 | 金 | 1 | | |
| 2 | 土 | 火 | 金 | 金 | 月 | 水 | 土 | 2 | | |
| 3 | 日 | 水 | 土 | 土 | PETS | 火 | 木 | 3 | | |
| 4 | 月 | 木 | 日 | 日 | 水 | 金 | 月 | 4 | | |
| 5 | 火 | 金 | 月 | 月 | 木 | 土 | 火 | 5 | | |
| 6 | 水 | 香里園 | 土 | 火 | 火 | 金 | 日 | 6 | | |
| 7 | 木 | 大阪東 | 日 | 水 | 水 | 土 | 地区研修・ 協議会 | 月 | 木 | 7 |
| 8 | 金 | 月 | 木 | 木 | 日 | 火 | 金 | 8 | | |
| 9 | 土 | 火 | 金 | 金 | 月 | 水 | 土 | 9 | | |
| 10 | 日 | 水 | 土 | 地区チーム 研修セミナー | 土 | IM3組 | 火 | 木 | 日 | 10 |
| 11 | 月 | 木 | 日 | 日 | 水 | 金 | 月 | 11 | | |
| 12 | 火 | 金 | 月 | 月 | 木 | 土 | 火 | 12 | | |
| 13 | 水 | 土 | 火 | 火 | 金 | 日 | 水 | 13 | | |
| 14 | 木 | 日 | 水 | 水 | 土 | IM4組 | 月 | 木 | 14 | |
| 15 | 金 | 月 | 木 | 木 | 日 | 火 | 金 | 15 | | |
| 16 | 土 | 火 | 金 | 金 | 月 | 水 | 土 | 16 | | |
| 17 | 日 | 水 | 土 | IM2組 | 土 | IM6組 | 火 | 木 | 日 | 17 |
| 18 | 月 | 木 | 日 | 日 | 水 | 金 | 月 | 18 | | |
| 19 | 火 | 金 | 月 | 月 | 木 | 土 | 火 | 19 | | |
| 20 | 水 | 土 | 火 | 火 | 金 | 日 | 水 | 20 | | |
| 21 | 木 | 日 | 水 | 水 | 土 | IM8組 | 月 | 木 | 21 | |
| 22 | 金 | 月 | 木 | 木 | 日 | 火 | 金 | 22 | | |
| 23 | 土 | 火 | 金 | 金 | 月 | 水 | 土 | 国際 大会 | 23 | |
| 24 | 日 | 水 | 土 | IM7組 | 土 | IM1組 | 火 | 木 | 日 | 24 |
| 25 | 月 | 木 | 日 | 日 | 水 | 金 | 月 | 25 | | |
| 26 | 火 | 金 | 月 | 月 | 木 | 土 | 火 | 26 | | |
| 27 | 水 | 土 | IM5組 | 火 | 火 | 金 | 日 | 水 | 27 | |
| 28 | 木 | 日 | 水 | 水 | 土 | 月 | 木 | 28 | | |
| 29 | 金 | 月 | / | 木 | 日 | 火 | 金 | 29 | | |
| 30 | 土 | 火 | / | 金 | 月 | 水 | 土 | 30 | | |
| 31 | 日 | 水 | / | 土 | / | 木 | / | 31 | | |

IMロータリーデー 日程一覧表

| 組 | 開催年月日 | ホストクラブ | 所属クラブ (クラブ数) | ガバナー補佐 |
|---|-------------------|---------|---|-----------------------|
| 1 | 2018年 3月24日(土) | 豊中南 | 池田、池田くれは 箕面、箕面千里中央、豊中 豊中南、豊中千里 (7) | 小島 治 (池田) |
| 2 | 2018年 2月17日(土) | 高 槻 | 茨木、茨木東、茨木西、千里 千里メイプル、摂津、吹田 吹田江坂、吹田西 高槻、高槻東、高槻西 (12) | 近藤 眞道 (高槻西) |
| 3 | 2018年 3月10日(土) | 交 野 | 大東、大東中央、枚方、門真 交野、香里園、くずは 守口、守ロイブニング 寝屋川、四條畷 (11) | 宮田 明 (くずは) |
| 4 | 2018年 4月14日(土) | 八尾東 | 東大阪、東大阪中央、東大阪東 東大阪みどり、東大阪西 大阪柏原、大阪ネクスト 八尾、八尾中央、八尾東 (10) | 百済 洋一 (東大阪中央) |
| 5 | 2018年 1月27日(土) | 大阪堂島 | 大阪中央、大阪堂島、大阪北 大阪北梅田、大阪西、大阪大淀 大阪リバーサイド、大阪西北 大阪そねぎぎ、大阪梅田 大阪梅田東 大阪ユニバーサルシティ (12) | 竹田 秀道 (大阪堂島) |
| 6 | 2018年 3月17日(土) | 大 阪 | 大阪、大阪東、 大阪東淀ちややまち、大阪城東 大阪中之島、大阪大手前 大阪城北、大阪天満橋、大阪鶴見 大阪淀川、新大阪 (11) | 中嶋 進治 (大阪城東) |
| 7 | 2018年 2月24日(土) | 大阪御堂筋本町 | 大阪フレンド 大阪御堂筋本町、大阪南 大阪難波、大阪なにわ 大阪西南、大阪船場 大阪心斎橋、大阪うつぼ (9) | 武田 太郎 (大阪南) |
| 8 | 2018年 4月21日(土) | 大阪咲洲 | 大阪平野、大阪イブニング 大阪城南、大阪みおつくし 大阪咲洲、大阪天王寺 大阪帝塚山、大阪東南 大阪アーバン (9) | 末吉 勘四郎重久 (大阪イブニング) |

ロータリー特別月間

| | |
|-----|-------------------------|
| 8月 | 会員増強・新クラブ結成推進月間 |
| 9月 | 基本的教育と識字率向上月間／ロータリーの友月間 |
| 10月 | 経済と地域社会の発展月間／米山月間 |
| 11月 | ロータリー財団月間 |
| 12月 | 疾病予防と治療月間 |
| 1月 | 職業奉仕月間 |
| 2月 | 平和と紛争予防／紛争解決月間 |
| 3月 | 水と衛生月間 |
| 4月 | 母子の健康月間 |
| 5月 | 青少年奉仕月間 |
| 6月 | ロータリー親睦活動月間 |

RI第2660地区 年間カレンダー

2016年～2017年 ガバナーエレクト年度

| | | |
|-----------------|-----------------------|------------|
| 5月 3日(水)～5日(金) | 春のRYLAセミナー(ホスト:池田くれは) | 不死王閣 |
| 6月 3日(土) | 地区会員増強セミナー | 大阪YMCA会館 |
| 6月10日(土)～14日(水) | 国際大会 | アメリカ・アトランタ |

2017年～2018年 ガバナー年度

| | | |
|------------------|--------------------|----------|
| 7月15日(土) | 地区公共イメージ向上セミナー | 大阪YMCA会館 |
| 9月 2日(土) | 地区ロータリー財団セミナー | 大阪YMCA会館 |
| 10月7日(土)～9日(月・祝) | 秋のRYLAセミナー(ホスト:豊中) | |
| 11月10日(金) | 地区大会・RI会長代理歓迎晩餐会 | 帝国ホテル |
| 11月11日(土) | 地区大会 本会議 | NHK大阪ホール |
| 2月 3日(土) | 地区補助金管理セミナー | 大阪YMCA会館 |
| 2月10日(土) | 地区チーム研修セミナー | 大阪国際会議場 |
| 3月 3日(土) | PETS(会長エレクト研修セミナー) | 大阪国際会議場 |
| 4月 7日(土) | 地区研修・協議会(ホスト:大阪南) | 大阪国際会議場 |
| 5月頃 | 春のRYLAセミナー(ホスト:八尾) | |
| 6月23日(土)～27日(水) | 国際大会 | カナダ・トロント |

主要報告書

| 報告事項 | 期 日 | 報 告 先 |
|---|-------------------|--|
| 1. 半期報告 | 7月1日 1月1日 | RI米国本部からメールで届く 請求書に従って送金 |
| 2. クラブ会員数及び 出席率等報告 | 翌月15日午前中 までに必着 | ガバナー事務所 |
| 3. クラブ会員数 および女性会員数 報告のお願い | 7月7日 までに必着 | ガバナー事務所 |
| 4. 物故者報告用紙 | その都度 | ガバナー事務所 |
| 5. クラブ細則の変更 | その都度 | ガバナー事務所 |
| 6. 地区大会提出・ 信任状証明書 | 2017年10月6日 | 直前の半期人頭分担金支払時 会員数25名毎に1名または その端数13名以上の場合は さらに1名を選ぶ。 (RI細則16.050.1) |
| 7. 新入会員、退会者、 会員の住所または 種類の変更 | その都度 | ①RIにウェブサイトを通して My Rotaryから報告 |
| 8. クラブ会長、幹事、 例会場、日時、 事務所等の変更届 | その都度 | ①国際ロータリー日本事務局 ②ガバナー事務所 ③ロータリーの友事務所 |
| 9. RI文献購入申込 各RC常備の 注文用紙にて | その都度 | 国際ロータリー日本事務局 |
| 10. 次年度クラブ会長・ 幹事報告 (公式名簿・記載資料) | クラブ役員が 決定次第 | RIにウェブサイトを通して My Rotaryから報告 |
| 11. 国際大会提出・ 信任状証明書 (会長・幹事の サインが必要) | 4 月 | 国際大会出席者の代議員または その代理者(ガバナーエレクトなど) 用紙はRIより直接各クラブに メール配信される。 |
| 12. 寄付の増進目標 | 随 時 | My Rotaryから クラブセントラルを通じて入力 |
| 13. 会員増強目標 | 随 時 | My Rotaryから クラブセントラルを通じて入力 |

※記報告書は3月1日現在の資料です。変更がある場合がございますので月信7月号でご確認下さい。

報告書送付先及び送金先

国際ロータリー

Rotary International

One Rotary Center, 1560 Sherman Avenue, Evanston, IL 60201-3698, U.S.A.

TEL 1-847-866-3000 FAX 1-847-328-8554 または 1-847-328-8281

国際ロータリー日本事務局

〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル24階

クラブ・地区支援室 TEL(03)5439-5800 地区・クラブ関係のお問い合わせ

財 団 室 TEL(03)5439-5805 ロータリー財団関係のお問い合わせ

経 理 室 TEL(03)5439-5803 出納関係のお問い合わせ

資 料 室 TEL(03)5439-5802 文献・資料の注文、お問い合わせ

各 室 共 通 FAX(03)5439-0405

公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル3F

TEL(03)3434-8681 FAX(03)3578-8281

(三井住友銀行 京橋支店 普通 0920373)

一般社団法人 ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル4F

TEL(03)3436-6651 FAX(03)3436-5956

(三井住友銀行 浜松町支店 普通 7450015)

国際ロータリー第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町 1-5-11 トヤマビル東館6階

TEL(06)6264-2660 FAX(06)6264-2661

(りそな銀行 大阪営業部 普通 1760647)

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル3F

TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506

主要送金

| 送 金 | 期 日 | 送 金 先 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--------------|---|---------|--------|--------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---|--------|----------|---------|--------|---------|---|-----------|
| 1. 人頭分担金 1人当り半年分 (\$ 30.00) 中途入会者の場合 比例人頭分担金として、次の 半期が始まるまで一ヶ月につき、 \$ 30.00 ÷ 6 の金額 | 7月1日 1月1日 | 三井住友銀行 新宿通支店 普通 6733244 国際ロータリー日本事務局 事務局長 大島四郎 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2. 規定審議会のための 追加人頭分担金 1人当り \$ 1.50 | 7月1日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3. 「The Rotarian」の購読料 半年分 \$ 12.00 | 7月1日 1月1日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4. ロータリー財団への寄付 年次寄付： 各クラブで目標金額を設定 恒久基金寄付： ベネファクター (恒久基金への寄付が1,000ドルに 達した時一度のみの認証) 大口寄付： 大口寄付者(累計寄付金1万ドル) | 随 時 | (公益財団法人ロータリー 日本財団への寄付) 三井住友銀行 赤羽支店 普通 3978101 公益財団法人 ロータリー日本財団 米ドル建の専用口座 (税制上の優遇措置対象外) 三井住友銀行 新宿通支店 普通 0100707 Rotary International | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5. 地区運営資金・地区活動資金・ 地区大会資金 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 15%;">前期分</th> <th style="width: 15%;">後期分</th> <th style="width: 15%;">合計(年間)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地区運営資金</td> <td style="text-align: right;">5,000円</td> <td style="text-align: right;">5,000円</td> <td style="text-align: right;">10,000円</td> </tr> <tr> <td>地区活動資金</td> <td style="text-align: right;">3,500円</td> <td style="text-align: right;">3,500円</td> <td style="text-align: right;">7,000円</td> </tr> <tr> <td>地区大会資金</td> <td style="text-align: right;">5,000円</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: right;">5,000円</td> </tr> <tr> <td>計(一人当たり)</td> <td style="text-align: right;">13,500円</td> <td style="text-align: right;">8,500円</td> <td style="text-align: right;">22,000円</td> </tr> </tbody> </table> 中途入会者及び新クラブ設立の場合 7月2日より10月1日まで 入会した会員に対し ¥9,250 1月2日より 4月1日まで 入会した会員に対し ¥4,250 | | 前期分 | 後期分 | 合計(年間) | 地区運営資金 | 5,000円 | 5,000円 | 10,000円 | 地区活動資金 | 3,500円 | 3,500円 | 7,000円 | 地区大会資金 | 5,000円 | - | 5,000円 | 計(一人当たり) | 13,500円 | 8,500円 | 22,000円 | 7月1日 1月1日 10月1日 4月1日 | 第2660地区会計 |
| | 前期分 | 後期分 | 合計(年間) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 地区運営資金 | 5,000円 | 5,000円 | 10,000円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 地区活動資金 | 3,500円 | 3,500円 | 7,000円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 地区大会資金 | 5,000円 | - | 5,000円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計(一人当たり) | 13,500円 | 8,500円 | 22,000円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6. 財団法人ロータリー米山記念奨学会 への寄付 普通寄付金は1人当り 各クラブの決定額の半分 特別寄付金は随時送金 | 7月1日 1月1日 | ロータリー米山記念奨学会 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7. 「ロータリーの友」購読料 半年分 ¥1,296 (消費税含む) (但し、中途入会者については雑誌を 受け取った月より月割1部¥216) ※請求書が「友」より各クラブへ送付される ので、確認してから振込のこと。 | 7月1日 1月1日 | ロータリーの友事務局 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

※上記送金一覧は3月1日現在の資料です。変更がある場合がございますので月信7月号でご確認ください。

国際ロータリー第2660地区 地区予算案

地区運営資金

【収入の部】

(単位：円)

| 科 目 | 2016-2017年度 | 2017-2018年度 | 増 減 |
|--------------------------------|-------------|-------------|-----------|
| 1. 地区資金 | 34,675,000 | 36,000,000 | 1,325,000 |
| 2. R I助成金 | 1,800,000 | 2,000,000 | 200,000 |
| 3. 地区大会・地区研修協議会 会計からの人件費分担金 | 0 | 3,000,000 | 3,000,000 |
| 4. 雑収入 | 500,000 | 500,000 | 0 |
| 収入合計 | 36,975,000 | 41,500,000 | 4,525,000 |

【支出の部】

(単位：円)

| 科 目 | 2016-2017年度 | 2017-2018年度 | 増 減 |
|---------------------|-------------|-------------|-----------|
| A. 負担金 | | | |
| 1. ガバナー会 | 730,000 | 720,000 | -10,000 |
| 2. ローターリー文庫 | 1,095,000 | 1,080,000 | -15,000 |
| 3. 平和奨学生支援協力金 | 54,750 | 54,000 | -750 |
| 小 計 | 1,879,750 | 1,854,000 | -25,750 |
| B. 会議費 | | | |
| 1. PETS・地区チーム研修セミナー | 1,400,000 | 1,400,000 | 0 |
| 2. 地区合同委員会 | 0 | 0 | 0 |
| 3. 財団セミナー | 0 | 0 | 0 |
| 4. DG・PG・GE会議 | 0 | 0 | 0 |
| 5. G補佐・地区幹事会 | 20,000 | 20,000 | 0 |
| 6. GE国際協議会 | 730,000 | 730,000 | 0 |
| 7. 予備費 | 50,000 | 50,000 | 0 |
| 小 計 | 2,200,000 | 2,200,000 | 0 |
| C. ガバナー関係費 | | | |
| 1. ガバナー事務所経費* | 30,850,000 | 33,950,000 | 3,100,000 |
| 2. ガバナー月信費 | 1,700,000 | 3,200,000 | 1,500,000 |
| 3. ガバナー補佐経費 | 70,000 | 70,000 | 0 |
| 4. 直前DG記念品 | 100,000 | 100,000 | 0 |
| 小 計 | 32,720,000 | 37,320,000 | 4,600,000 |
| D. 地区基金への繰入金 | 0 | 0 | 0 |
| E. 総予備費 | 100,000 | 100,000 | 0 |
| 支 出 合 計 | 36,899,750 | 41,474,000 | 4,574,250 |
| 収 支 差 額 | 75,250 | 26,000 | -49,250 |
| 前年度繰越金 | 18,991,871 | 19,067,121 | 75,250 |
| 次年度繰越金 | 19,067,121 | 19,093,121 | 26,000 |

2017年度前期繰越金は2016年度の決算繰越金としておりますので、2017年度予算と差額が生じています。

* 次ページに内訳を掲載。

*ガバナ－事務所経費 内訳

(単位：円)

| 科 目 | 2016-2017年度 | 2017-2018年度 | 増 減 |
|----------------|-------------|-------------|-----------|
| 1. 家賃・光熱費 | 4,500,000 | 4,500,000 | 0 |
| 2. 給料・手当 | 16,950,000 | 19,250,000 | 2,300,000 |
| 3. 厚生費 | 2,500,000 | 3,300,000 | 800,000 |
| 4. コンピューター関係費用 | 1,400,000 | 1,400,000 | 0 |
| 5. DG・GE交通会合費 | 1,000,000 | 1,000,000 | 0 |
| 6. 印刷費 | 1,400,000 | 1,400,000 | 0 |
| 7. 交通通信費 | 1,600,000 | 1,600,000 | 0 |
| 8. 文献費 | 100,000 | 100,000 | 0 |
| 9. 事務用品費 | 600,000 | 600,000 | 0 |
| 10. 什器備品費 | 200,000 | 200,000 | 0 |
| 11. 雑 費 | 500,000 | 500,000 | 0 |
| 12. 予備費 | 100,000 | 100,000 | 0 |
| 合 計 | 30,850,000 | 33,950,000 | 3,100,000 |

地区活動資金

【収入の部】

(単位：円)

| 科 目 | 2016-2017年度 | 2017-2018年度 | 増 減 |
|-------------------|-------------|-------------|------------|
| 1. 地区資金 | 27,375,000 | 25,200,000 | -2,175,000 |
| 2. RI規定審議会派遣積立金戻入 | 0 | 0 | 0 |
| 3. その他 | 0 | 0 | 0 |
| 収入合計 | 27,375,000 | 25,200,000 | -2,175,000 |

【支出の部】

(単位：円)

| 科 目 | 2016-2017年度 | 2017-2018年度 | 増 減 |
|------------------|-------------|-------------|------------|
| A. 地区委員会活動費 | | | |
| 1. DG指名(委) | 5,000 | 5,000 | 0 |
| 2. 意義ある業績賞(委) | 5,000 | 5,000 | 0 |
| 3. クラブ奉仕部門 | | | |
| クラブ奉仕・拡大増強(委) | 350,000 | 300,000 | -50,000 |
| 広報・公共イメージ向上(委) | 570,000 | 600,000 | 30,000 |
| 4. 職業奉仕部門 | | | |
| 職業奉仕(委) | 300,000 | 300,000 | 0 |
| 5. 社会奉仕部門 | | | |
| 社会奉仕(委) | 400,000 | 350,000 | -50,000 |
| 6. 青少年奉仕部門 | | | |
| 青少年合同委員長会議 | 0 | 0 | 0 |
| 青少年活動(委) | 5,500,000 | 5,000,000 | -500,000 |
| ローターアクト(委) | 4,000,000 | 4,000,000 | 0 |
| インターアクト(委) | 2,850,000 | 3,050,000 | 200,000 |
| 青少年交換(委) | 5,500,000 | 5,000,000 | -500,000 |
| 7. 国際奉仕部門 | | | |
| 国際奉仕(委) | 400,000 | 450,000 | 50,000 |
| 8. ロータリー財団部門 | | | |
| ロータリー財団(委) | 860,000 | 700,000 | -160,000 |
| 資金推進小委員会 | 0 | 0 | 0 |
| ポリオプラス小委員会 | 0 | 0 | 0 |
| 資金管理小委員会 | 0 | 0 | 0 |
| 補助金小委員会 | 0 | 0 | 0 |
| 9. 米山奨学部門 | | | |
| 米山奨学(委) | 350,000 | 350,000 | 0 |
| 10. ロータリー学友会委員会 | 0 | 300,000 | 300,000 |
| 11. 災害支援プロジェクト | 0 | 0 | 0 |
| 12. RI規定審議会派遣積立金 | 400,000 | 300,000 | -100,000 |
| 13. RIJYEC維持協力金 | 730,000 | 720,000 | -10,000 |
| 14. 危機管理積立金 | 0 | 0 | 0 |
| 15. 予備費 | 400,000 | 250,000 | -150,000 |
| 小 計 | 22,620,000 | 21,680,000 | -940,000 |
| B. RI会長DG協調事業費 | 1,000,000 | 2,000,000 | 1,000,000 |
| C. 賠償責任保険 | 1,000,000 | 1,000,000 | 0 |
| D. IM広報活動補助金 | 2,400,000 | 2,400,000 | 0 |
| E. 研修委員会 | 350,000 | 300,000 | -50,000 |
| 支出合計 | 27,370,000 | 27,380,000 | 10,000 |
| 収支差額 | 5,000 | -2,180,000 | -2,185,000 |
| 前年度繰越金 | 19,724,450 | 19,729,450 | 5,000 |
| 次年度繰越金 | 19,729,450 | 17,549,450 | -2,180,000 |

2017年度前期繰越金は2016年度の決算繰越金としていますので、2017年度予算と差額が生じています。

特別会計

1. 地区大会資金 【収入の部・支出の部】

(単位：円)

| 科 目 | 2016-2017年度 | 2017-2018年度 | 増 減 |
|-----------|-------------|-------------|----------|
| 前年度繰越金 | 12,542,637 | 12,542,637 | 0 |
| 地区資金 | 18,250,000 | 18,000,000 | -250,000 |
| 地区大会会計繰入額 | 30,792,637 | 30,542,637 | -250,000 |
| 地区大会会計戻入額 | 12,542,637 | 12,542,637 | 0 |
| 次年度繰越金 | 12,542,637 | 12,542,637 | 0 |

* 2017年度前期繰越金は2016年度の決算繰越金としておりますので、2017年度予算と差額が生じています。

2. RI規定審議会派遣積立金 【収入の部・支出の部】

(単位：円)

| 科 目 | 2016-2017年度 | 2017-2018年度 | 増 減 |
|-----------|-------------|-------------|----------|
| 前年度繰越金 | 92,414 | 492,414 | 400,000 |
| 地区活動資金積立金 | 400,000 | 300,000 | -100,000 |
| 地区活動資金繰入 | 0 | 0 | 0 |
| 次年度繰越金 | 492,414 | 792,414 | 300,000 |

* 2017年度前期繰越金は2016年度の決算繰越金としておりますので、2017年度予算と差額が生じています。

3. 危機管理積立金 【収入の部・支出の部】

(単位：円)

| 科 目 | 2016-2017年度 | 2017-2018年度 | 増 減 |
|----------|-------------|-------------|-----|
| 前年度繰越金 | 10,000,000 | 10,000,000 | 0 |
| 地区活動資金繰入 | 0 | 0 | 0 |
| 危機対応支出額 | 0 | 0 | 0 |
| 次年度繰越金 | 10,000,000 | 10,000,000 | 0 |

4. 地区基金 【収入の部・支出の部】

(単位：円)

| 科 目 | 2016-2017年度 | 2017-2018年度 | 増 減 |
|-------------|-------------|-------------|-----|
| 前年度繰越金 | 28,000,000 | 28,000,000 | 0 |
| 受取利息 | 0 | 0 | 0 |
| 地区運営・活動資金積立 | 0 | 0 | 0 |
| 次年度繰越金 | 28,000,000 | 28,000,000 | 0 |

* 2017年度前期繰越金は2016年度の決算繰越金としておりますので、2017年度予算と差額が生じています。

5. 米山奨学生生活動費

【収入の部】

(単位：円)

| 科 目 | 2016-2017年度 | 2017-2018年度 | 増 減 |
|--------------|-------------|-------------|---------|
| (財)米山記念奨学会より | 2,700,000 | 2,800,000 | 100,000 |
| 選考試験補助金 | 0 | 0 | 0 |
| カウンセラー研修会補助金 | 0 | 0 | 0 |
| レクリエーション登録料 | 0 | 0 | 0 |
| 米山奨学歓送会登録料 | 0 | 0 | 0 |
| オリエンテーション登録費 | 0 | 0 | 0 |
| 学校説明会補助費 | 0 | 0 | 0 |
| 海外応募者補助費 | 0 | 0 | 0 |
| 米山奨学会からの補填 | 0 | 0 | 0 |
| 地区活動資金からの補填 | 0 | 0 | 0 |
| 受取利息 | 0 | 0 | 0 |
| 収入合計 | 2,700,000 | 2,800,000 | 100,000 |

【支出の部】

(単位：円)

| 科 目 | 2016-2017年度 | 2017-2018年度 | 増 減 |
|------------|-------------|-------------|---------|
| レクリエーション | 2,700,000 | 2,800,000 | 100,000 |
| 選考会 | 0 | 0 | 0 |
| 歓送会 | 0 | 0 | 0 |
| オリエンテーション | 0 | 0 | 0 |
| 米山奨学会学友会支援 | 0 | 0 | 0 |
| 米山委員長会議 | 0 | 0 | 0 |
| スピーチコンテスト | 0 | 0 | 0 |
| 海外応募者補助費 | 0 | 0 | 0 |
| 支出合計 | 2,700,000 | 2,800,000 | 100,000 |
| 収支差額 | 0 | 0 | 0 |
| 前年度繰越金 | 0 | 0 | 0 |
| 次年度繰越金 | 0 | 0 | 0 |

*2016-2017年度まで予算項目として記載していました世界社会奉仕基金(国際奉仕基金)は、2016年度に特別会計残高がなくなりましたので項目を削除しています。

国際
ロータリー
会長
理事
イアン H.S. ライズリー
サミュエル・オオリ
齋藤 直美/石黒 慶一

| | | | | | | | | | |
|--------------------|--------------------------------------|--|--|------------------|-----------------------------------|--|--|--|--|
| ガバナー補佐エレクト | ガバナー補佐選考委員会 | 地区ガバナー指名委員会 | 地区諮問委員会 | 意義ある業績賞委員会 | 地区規定審議委員会 | 第3ロータリー会 第3ロータリー会 第3ロータリー会 第3ロータリー会 | 第3ロータリー会 第3ロータリー会 第3ロータリー会 第3ロータリー会 | 第3ロータリー会 第3ロータリー会 第3ロータリー会 第3ロータリー会 | 第3ロータリー会 第3ロータリー会 第3ロータリー会 第3ロータリー会 |
| 福川 鈴木 松青 田上木羽尾山 | 2017年度 2018年度 ガバナー補佐 | 立泉福高松 野 家島本 | 松立泉福高岡松大横新岩神若井寺近大戸 本野 家島部本谷山谷崎林上田藤森田 新 | 立泉松 野 本 | 塩四山片松横岡大 谷宮本山山本部谷 | 清畑 | 高若 島林 | 紀凱 夫男 | 横山 守雄 |
| 忠大慶一 快 博雄一郎浩玄 | (大阪北梅田) (大阪東) (大阪南) (大阪中之島) | 純博 凱進 三朗宏夫也 | 進純博 凱泰太 守秀宙 紀咲和雅慈 也三朗宏夫鑑郎透雄一造茂男夫之臣祥幸 | 純博進 三朗也 | 眞孝博 進守泰 治郎史勉也雄鑑透 | 正信 | 紀凱夫男 (大阪東) | 紀凱夫男 (大阪東) | 守雄 (大阪中央) |
| | | (大阪北) (大阪中之島) (大阪中央) (大阪帝塚山) (大阪南) | (大阪北) (大阪中之島) (大阪中央) (大阪帝塚山) (大阪南) | (大阪北) (大阪帝塚山) | (大阪東) (大阪南) (大阪中央) (大阪東) | (大阪東) | (大阪東) | (大阪東) | (大阪中央) |

顧問 泉 博朗 (大阪帝塚山) 立野 純三 (大阪) 松本 進也 (大阪北)

青少年奉仕部門

- 青少年活動委員会
- ◎ 齋藤 清貴 (種エロ・サブリティ)
 - 濱谷 和也 (東大阪)
 - 柴崎 秀樹 (大阪西北)
 - 宮田 佳昭 (大阪平野)
 - 森田 邦治 (大阪心斎橋)
 - 長谷川 浩 (茨木)
 - 尾崎 孝 (大阪アーバン)
 - 今井 卓哉 (池田くれは)
 - 吉川 大輔 (大阪梅田東)
 - 北村 公一 (豊中)
 - 田中 明男 (豊中千里)
 - 金谷 和浩 (大阪フレンド)
 - 渡辺 紀生 (大阪西南)
 - 松山 大祐 (大阪南)
 - 野村 俊隆 (八尾)
 - 川田 隆 (八尾)

社会奉仕部門

- 社会奉仕委員会
- ◎ 望田 成彦 (摂津)
 - 塩尻 明夫 (大阪船場)
 - 山岡 裕幸 (大阪北)
 - 粟津 直晶 (くずは)
 - 榎原 一滋 (吹田西)
 - 木下恵美子 (大阪イブニング)
 - 中道 孝治 (守ロイブニング)
 - 藤本 年朗 (箕面千里中央)
 - 山田 耕司 (大阪御茶屋本町)
 - 石田 佳弘 (高槻)
 - 佐田 幸夫 (種エロ・サブリティ)
 - 佐野 正剛 (枚方)
 - 中村 修 (大阪天満橋)
 - 藤井 武治 (大阪リバーサイド)
 - 町 博昭 (新大阪)
 - 森垣 佳子 (大阪城北)

職業奉仕部門

- 職業奉仕委員会
- ◎ 北村 譲 (大阪中之島)
 - 濱中眞希子 (大阪北梅田)
 - 入谷 治夫 (高槻)
 - 桑原 健郎 (大阪南)
 - 西口 宗宏 (大阪アーバン)
 - 青田 朝代 (大東中央)
 - 西辻 豪人 (大阪東南)
 - 笠井 実 (八尾)
 - 澤田 宗久 (大阪船場)
 - 山崎 修一 (大阪鶴見)
 - 福山 信也 (大阪城東)
 - 城口 俊雄 (大阪北)
 - 森田 正治 (豊中千里)

クラブ奉仕部門

- クラブ奉仕・拡大増強委員会
- ◎ 藤井 眞澄 (大阪南)
 - 加茂 次也 (東大阪)
 - 安部 吉宏 (大阪西)
 - 高橋 司 (大阪東)
 - 板垣 善雄 (高槻東)
 - 宮崎 史子 (大阪そなごき)
 - 新庄 幸一 (枚方)
 - 川田 貴亮 (大阪南)
 - 下井 謙政 (大阪南)
 - 井上 嗣仁 (吹田江坂)
 - 奥田 吾朗 (大阪)
 - 岡田 修一 (大阪平野)
 - 潮尾 公一 (大阪大手前)

インターアクト委員会

- ◎ 小浦 芳生 (大阪)
- ◎ 土屋 篤 (大阪天王寺)
- 中野 隆二 (大東)
- 中西 広美 (八尾)
- 三谷 順一 (守ロイブニング)
- 早瀬 祥人 (大阪南)
- 松井 義明 (大阪淀川)
- 西浦 誠二 (大阪天王寺)
- 片山 一步 (大阪帝塚山)
- 小阪 大輔 (高槻)
- 吉田 法功 (八尾)
- 川瀬 康平 (大阪)

ロータリーアクト委員会

- ◎ 山本 博之 (大阪東)
- ◎ 中島 清治 (大阪天満橋)
- 宮野 純 (大阪北)
- 菅本 泰年 (新大阪)
- 前川 経雄 (東大阪)
- 岡村 良弘 (大阪南)
- 山中 直理 (大阪)
- 石川 益三 (大阪難波)
- 浦 収 (箕面)
- 島ノ内英久 (大阪東)
- 田中 康正 (八尾)
- 西 秀樹 (八尾)
- 向井 弘 (寝屋川)
- 山中 政彦 (大阪西)

青少年交換委員会

- ◎ 横田 孝久 (東大阪)
- ◎ 片淵 正一 (大阪天王寺)
- ◎ 生沼 寿彦 (大阪うつほ)
- ◎ 川本 典美 (大阪ネクスト)
- ◎ 三好えり子 (大阪そなごき)
- 伊藤 定夫 (大阪リバーサイド)
- 飯本 恭明 (大阪南)
- 奥 嘉隆 (交野)
- 山本 宏樹 (寝屋川)
- 松尾 治夫 (東大阪西)
- 西川 雅章 (大阪西)
- 一由 麻里 (東大阪東)
- 大橋 秀典 (東大阪東)
- 朝田 由治 (大阪北)
- 岸本健之亮 (大阪北梅田)
- 土方 慶之 (茨木)
- 和泉谷 研 (大阪帝塚山)

広報・公共イメージ向上委員会

- ◎ 梅原 一樹 (大阪中之島)
- ◎ 新井 信彦 (大阪東)
- 藤田 和美 (大阪西南)
- 松尾香津恵 (大阪アーバン)
- 近藤菜穂子 (大阪ネクスト)
- 橋上 聖 (大阪淀川)
- 山西 陽祐 (高槻東)
- 細井 敦子 (大阪城東)
- 辻 幸雄 (大阪中央)
- 青木かおる (大阪みつくし)
- 田島 暢 (大阪平野)
- 北村 光司 (大阪大手前)
- 吉田 政雄 (茨木)

地区出席者一覧

| 役 職 名 | 部 門 | リーダー サブリーダー | 氏 名 | クラブ名 |
|--------------------------|-------------|----------------|-------|---------------|
| ガバナー | 職業奉仕部門 | リーダー | 松本 進也 | 大 阪 北 |
| パストガバナー | 会 長 部 門 | | 井上 暎夫 | 千 里 |
| パストガバナー | 米山奨学部門 | リーダー | 若林 紀男 | 大 阪 東 |
| パストガバナー | 社会奉仕部門 | リーダー | 岩田 宙造 | 大 阪 南 |
| パストガバナー | クラブ奉仕部門 | リーダー | 横山 守雄 | 大 阪 中 央 |
| パストガバナー | 会 長 部 門 | リーダー | 大谷 透 | 大 阪 西 南 |
| パストガバナー | 会 長 部 門 | | 松本新太郎 | 八 尾 |
| パストガバナー | クラブ研修リーダー部門 | リーダー | 岡部 泰鑑 | 大 阪 城 南 |
| パストガバナー | 幹事・SAA部門 | リーダー | 高島 凱夫 | 大 阪 中 之 島 |
| パストガバナー | 国際奉仕部門 | リーダー | 福家 宏 | 八 尾 中 央 |
| パストガバナー | 青少年奉仕部門 | リーダー | 泉 博朗 | 大 阪 帝 塚 山 |
| 直前ガバナー | ロータリー財団部門 | リーダー | 立野 純三 | 大 阪 |
| ガバナーエレクト | 会 長 部 門 | リーダー | 片山 勉 | 大 阪 東 |
| ガバナーノミニ | 会 長 部 門 | サブリーダー | 山本 博史 | 大 阪 南 |
| ガバナーノミニ・デジグネット | 幹事・SAA部門 | サブリーダー | 四宮 孝郎 | 大 阪 西 南 |
| 地区戦略計画委員会幹事 | 幹事・SAA部門 | サブリーダー | 村橋 義晃 | 大 阪 中 之 島 |
| 次年度クラブ奉仕・拡大増強委員長 | クラブ奉仕部門 | サブリーダー | 藤井 眞澄 | 大 阪 南 |
| 次年度広報・公共イメージ向上委員長 | クラブ奉仕部門 | サブリーダー | 梅原 一樹 | 大 阪 中 之 島 |
| 研修委員 | クラブ奉仕部門 | サブリーダー | 川上 善司 | 大 阪 平 野 |
| 次年度職業奉仕委員長 | 職業奉仕部門 | サブリーダー | 北村 譲 | 大 阪 中 之 島 |
| 研修委員 | 職業奉仕部門 | サブリーダー | 木越 正司 | 大 阪 西 |
| 次年度社会奉仕委員長 | 社会奉仕部門 | サブリーダー | 望田 成彦 | 摂 津 |
| ロータリー財団委員 | 社会奉仕部門 | サブリーダー | 暁 琢也 | 大 阪 南 |
| 次年度青少年活動委員長 | 青少年奉仕部門 | サブリーダー | 斎藤 清貴 | 大 阪 エバサシティ |
| 次年度ローターアクト委員長 | 青少年奉仕部門 | サブリーダー | 山本 博之 | 大 阪 東 |
| 次年度インターアクト委員長 | 青少年奉仕部門 | サブリーダー | 小浦 芳生 | 大 阪 |
| 次年度青少年交換委員長 | 青少年奉仕部門 | サブリーダー | 横田 孝久 | 東 大 阪 |
| 研修委員 | 青少年奉仕部門 | サブリーダー | 辻本 一義 | 東 大 阪 |
| 次年度国際奉仕委員長 | 国際奉仕部門 | サブリーダー | 前田要之助 | 大 阪 東 区 中 津 島 |
| ロータリー財団補助金小委員会 委員長 | 国際奉仕部門 | サブリーダー | 今西 良介 | 大 阪 南 |
| ロータリー財団委員長/18-19年度地区代表幹事 | ロータリー財団部門 | サブリーダー | 宮里 唯子 | 茨 木 西 |
| 次年度ポリオプラス小委員会 委員長 | ロータリー財団部門 | サブリーダー | 廣田 亮彦 | 大 阪 北 梅 田 |
| 資金推進小委員会 委員長 | ロータリー財団部門 | サブリーダー | 大谷 隆英 | 大 阪 柏 原 |
| 次年度資金管理小委員会 委員長 | ロータリー財団部門 | サブリーダー | 嘉納 逸人 | 大 阪 |
| 次年度奨学金小委員会 委員長 | ロータリー財団部門 | サブリーダー | 岩佐 嘉昭 | 東 大 阪 |
| 次年度米山奨学委員長 | 米山奨学部門 | サブリーダー | 田中 隆弥 | 池 田 くれは |
| 研修委員 | クラブ研修リーダー部門 | サブリーダー | 川崎 壽 | 大 阪 中 央 |
| 研修委員 | クラブ研修リーダー部門 | サブリーダー | 簡 仁一 | 茨 木 |
| 研修委員 | クラブ研修リーダー部門 | サブリーダー | 井川 孝三 | 八 尾 |
| 研修委員 | クラブ研修リーダー部門 | サブリーダー | 安井 一男 | 新 大 阪 |
| 次年度研修委員 | クラブ研修リーダー部門 | サブリーダー | 池尻 誠 | 八 尾 |
| 次年度研修委員 | クラブ研修リーダー部門 | サブリーダー | 境 高彦 | 大 阪 城 南 |

| 役 職 名 | 部 門 | リーダー サブリーダー | 氏 名 | クラブ名 |
|------------------------|-------------|----------------|----------|-------------|
| I.M.第1組ガバナー補佐エレクト | 会 長 部 門 | | 小島 治 | 池 田 |
| I.M.第2組ガバナー補佐エレクト | 会 長 部 門 | | 近藤 眞道 | 高 槻 西 |
| I.M.第3組ガバナー補佐エレクト | 会 長 部 門 | | 宮田 明 | く ず は |
| I.M.第4組ガバナー補佐エレクト | 会 長 部 門 | | 百済 洋一 | 東大阪中央 |
| I.M.第5組ガバナー補佐エレクト | 会 長 部 門 | | 竹田 秀道 | 大 阪 堂 島 |
| I.M.第6組ガバナー補佐エレクト | 会 長 部 門 | | 中嶋 進治 | 大 阪 城 東 |
| I.M.第7組ガバナー補佐エレクト | 会 長 部 門 | | 武田 太郎 | 大 阪 南 |
| I.M.第8組ガバナー補佐エレクト | 会 長 部 門 | | 末吉 勘四郎重久 | 大阪イブニング |
| I.M.第1組ガバナー補佐ノミニー | 会 長 部 門 | | 青山 快玄 | 大阪北梅田 |
| I.M.第2組ガバナー補佐ノミニー | 会 長 部 門 | | 松尾 浩 | 高 槻 |
| I.M.第3組ガバナー補佐ノミニー | 会 長 部 門 | | 丹羽 一郎 | 大 阪 東 |
| I.M.第4組ガバナー補佐ノミニー | 会 長 部 門 | | 鈴木 慶一 | 大 阪 南 |
| I.M.第5組ガバナー補佐ノミニー | 会 長 部 門 | | 川上 大雄 | 大坂ユニバーサルシティ |
| I.M.第6組ガバナー補佐ノミニー | 会 長 部 門 | | 福田 忠博 | 大阪中之島 |
| 危機管理副委員長 | 会 長 部 門 | | 岩津 陽介 | 大阪御堂筋本町 |
| 地区学友委員長 | 会 長 部 門 | | 溝畑 正信 | 東 大 阪 東 |
| 地区代表幹事 | 職 業 奉 仕 部 門 | サブリーダー | 浜田 晋 | 大 阪 北 |
| 次年度地区代表幹事 | 会 長 部 門 | サブリーダー | 塩谷 眞治 | 大 阪 東 |
| 次年度地区副代表幹事 | | | 土井 孝夫 | 大 阪 東 |
| 次年度地区副代表幹事 | | | 小高 得央 | 大 阪 東 |
| 次年度地区財務委員長 | 会 長 部 門 | サブリーダー | 沖中 隆志 | 大 阪 東 |
| 次年度地区会計 | 幹 事・SAA部 門 | サブリーダー | 西宮 宣之 | 大 阪 東 |
| 次年度地区幹事/地区研修・協議会 実行委員長 | | | 小中 義博 | 大 阪 東 |
| 次年度地区幹事 | | | 中川 宏一 | 大 阪 東 |
| 次年度地区幹事 | | | 平野 哲也 | 大 阪 東 |
| 次年度地区幹事 | | | 南 克宏 | 大 阪 東 |
| 次年度地区幹事 | | | 三原 敏彰 | 大 阪 東 |
| 次年度地区幹事 | | | 辰野 久夫 | 大 阪 東 |
| 次年度地区幹事 | | | 西澤 一二 | 大 阪 東 |
| 次年度地区幹事 | | | 森 良夫 | 大 阪 東 |
| 次年度地区幹事 | | | 小泉 祐助 | 大 阪 |
| 次年度地区幹事 | | | 高橋 洋祐 | 大 阪 西 |
| 18-19年度地区副代表幹事 | | | 山本 和良 | 大 阪 南 |
| 18-19年度地区副代表幹事/地区財務委員長 | | | 飯井 克典 | 大 阪 南 |
| 18-19年度地区幹事 | | | 中村 剛 | 大 阪 南 |
| 18-19年度地区幹事 | | | 栗原 大 | 大阪フレンド |

地区研修・協議会出席表

| 組 | クラブ名 | 会 長 | 幹 事 | SAA | クラブ奉仕 | 職業奉仕 |
|---|---------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1 | 池 田 | 吉岡 崇 | 名村研二郎 | 奥村 昌也 | 田嶋也寸志 | 暮部 光昭 |
| 1 | 池田くれは | 岸添 広一 | 沢田 武司 | 服部 潤承 | 加藤 光祥 | 高橋 仁 |
| 1 | 箕 面 | 木村 貞基 | 浦 収 | 林 たかみ | 上島 一彦 | 梶山 博照 |
| 1 | 箕面千里中央 | 湯川 泰孝 | 橋本 幸繁 | 柳田 博明 | 藤井 稔夫 | 林 伸安 |
| 1 | 豊 中 | 佐川 正治 | 米田 真 | 小牧 義昭 | 横田 広司 | 榊田 定子 |
| 1 | 豊 中 南 | 三木 得生 | 長谷川龍司 | 西原 英樹 | 二井 清治 | 水野 茂 |
| 1 | 豊中千里 | 宇都宮俊晴 | 若井 幸俊 | 山口 哲男 | 地寄 剛史 | |
| 2 | 茨 木 | 胸永 等 | 鈴木 一正 | 殿村 昌弘 | 前田 幸子 | 長谷川 浩 |
| 2 | 茨 木 東 | 岡田 康夫 | 杉本 勝幸 | 杉本 勝幸 | 奥村 篤二 | 中田 有紀 |
| 2 | 茨 木 西 | 吉岡宣史朗 | 田村 英明 | 角谷 真枝 | 秋田 典俊 | 山本 高司 |
| 2 | 千 里 | 古城 紀雄 | 福本 卓司 | 村上 正巳 | 丸岡 敏明 | 西田 泰晤 |
| 2 | 千里メイプル | 水本 徹 | 山本 友亮 | 高尾 修 | 木下 吉宏 | 渡邊 了允 |
| 2 | 摂 津 | 北畑 瑞穂 | 光田 広亮 | 須川 拡胤 | 西尾 賢司 | 西島 善美 |
| 2 | 吹 田 | 北野 龍二 | 木原 一郎 | 林 眞基 | 淀井 満福 | 光在美和子 |
| 2 | 吹田江坂 | 延 秀恵 | 橋本 豊 | 山本 隆弘 | 堀田 稔 | 西山 俊明 |
| 2 | 吹 田 西 | 荻田 倫也 | 堀 豊 | 坂口 倫也 | 木下 基司 | 瀬川 昇 |
| 2 | 高 槻 | 浜田 厚男 | 橋本 憲治 | 大木 城司 | 馬淵 晴彦 | 松下喜八郎 |
| 2 | 高 槻 東 | 上場 俊哉 | 猪俣 由宇 | 西田 吉美 | 小田 直 | 高木 荘輔 |
| 2 | 高 槻 西 | 永井 和夫 | 森本 茂 | 森本 榮三 | 中川 雄大 | 河西 康宏 |
| 3 | 大 東 | 橋本 正幸 | 佐藤多加志 | 間 紀夫 | 中 恒夫 | 柿木 篤 |
| 3 | 大東中央 | 北田 宗男 | 大東 雅代 | 庵谷 和宏 | 古川 真照 | 川西津音夫 |
| 3 | 枚 方 | 堀田 修平 | 金光 聖中 | 竹嶋 浩之 | 仲 光男 | 金森 市朗 |
| 3 | 門 真 | 濱中 早苗 | 湊 澄夫 | 手塚 正時 | | |
| 3 | 交 野 | 井沼 浩造 | 安養寺 弘 | 吉信 勝 | 佐藤 義也 | 森 昌範 |
| 3 | 香 里 園 | 浅井 勝彌 | 小林 三郎 | 藤上 孝治 | の場信一郎 | 金剛 照祐 |
| 3 | く ず は | 山口 尚志 | 源本 将人 | 多田 利生 | 國田 欣吾 | 林 宏毅 |
| 3 | 守 口 | 大野 智子 | 井上 智裕 | 佃 啓史 | 村田 有司 | 石橋 高夫 |
| 3 | 守口イブニング | 元古 隆司 | 三谷 順一 | 壺井 健一 | 中道 孝治 | 竹内 司 |

| 社会奉仕 | 青少年奉仕 | 国際奉仕 | ロータリー財団 | 米山奨学 | クラブ研修リーダー |
|-------|----------------|-------|----------------|----------------|-----------|
| 青柳 茂 | 南 みどり | 奥村 勝彦 | 田中 孝史 | 真鍋 司 | 山口 正之 |
| 吉井 順子 | 今井 卓哉 高原誠一郎 | 岡本 厚 | 中西 博之 奥山 裕治 | 田中 隆弥 坂田 妙子 | 新田 耕平 |
| 片山 秀樹 | 河野 優作 | 林 たかみ | 川端 崇且 | 山下 恵司 | 岡内 重信 |
| 増田 俊 | 野村 正勝 | 沼田 洋祐 | 上野 弘之 | 藏田 禎夫 | 西村 是滋 |
| 豊島 了雄 | 宮田 幹二 | 森本 博明 | 矢口 正登 | 戸部 義人 | 北村 公一 |
| 吉田日土光 | 西口 定雄 | 西野 修 | 増山 忠雄 | 中川 隆弘 | 二井 清治 |
| 大迫 雅 | 澤村 栄一 | | | 高橋 貞夫 | 西田 尚道 |
| 久保 義誓 | 久保 秀一 | 吉田 政雄 | 櫻野 起秀 | 辰巳 克平 | 簡 仁一 |
| 平松 克一 | 竹村ルミ子 | 鰐洲 健三 | 矢野 克吉 | 鰐洲 健三 | 竹内 洪 |
| 岩上 高幸 | 別處 了一 | 清水 達也 | 川尻 勝久 | 櫻井 京子 | 西尾 忠夫 |
| 上橋 芳雄 | 金子 薫 | 萬年 成泰 | 吉崎 和幸 | 関山賀世子 | 御前 治 |
| 水島 洋 | | | 藤田 芳浩 | 小山 富夫 | |
| 樋上 幸夫 | 宮野 恵子 | 中井 哲男 | 佐藤 剛司 | 東谷弥八郎 | 西島 英信 |
| 疋田 陽造 | 吉田 忠司 | 田中 豊司 | | 谷 安都子 | 立木 靖子 |
| 水谷 善博 | 山崎 睦治 | 森 優 | 長島 寛 | 田中 茂晴 | 芳賀 洋 |
| 橋本 芳信 | 近藤 亘 | 佐藤 源二 | 阿部 吉秀 | 枚本日出夫 | 井伊圭一郎 |
| 小山 彰夫 | 小阪 大輔 | 伊藤 智秋 | 篠原 光子 | 長山 正剛 | 朝倉 通憲 |
| 山西 陽祐 | 藤江 恒司 | 石井 清隆 | 寺本 佳弘 | 市田 忠夫 | 北田他実夫 |
| 西井 忠義 | 土井 晶三 | | 大津 彌平 | 三好 誠 | 長積 優 |
| 東村 正剛 | 杉原 巨峰 | 中嶋 啓文 | 藤本 和俊 | 空門 満也 | 小川 芳男 |
| 森原 正樹 | 前田 博子 | 田中 正美 | 北口千恵子 | 大和田雅江 | 池田 文治 |
| 吉田 収 | 矢田 稔 | 磯田 隆平 | 家高 健志 | 井上 良典 | 林 武 |
| 大倉 基文 | 西川 亮彦 | 泉 光典 | 白銀 隆之 | 白銀 隆之 | 藤田 正明 |
| 西田 孝司 | 峠本 敏夫 | 内山 恵一 | 渋谷 遵司 | 森 英介 | 溝辺 明夫 |
| 吉村 賢二 | | 西邨 智雄 | 南井 恒治 | 西尾 達夫 | 多田 雅彦 |
| 柿丸 裕 | 田中 商人 | 稲田 義治 | 原 正和 | 橘 喜久夫 | 日野 守之 |
| 廣瀬 彰久 | 橋本 泰明 | 前川 正敏 | 吉川 巧一 | 水谷 治人 | 菊田 芳 |
| 金崎 正明 | 福田 治夫 | 岸田 唯志 | 小林 澄子 | 藤井 俊章 | 後藤 正伸 |

地区研修・協議会出席表

| IM組 | クラブ名 | 会 長 | 幹 事 | SAA | クラブ奉仕 | 職業奉仕 |
|-----|-------------|-------|-------|-------|----------------|-------|
| 3 | 寝屋川 | 前田 浩輝 | 近藤 利則 | 小倉 雅男 | 下條 久雄 | 川口 清 |
| 3 | 四 條 畷 | 梶川 良一 | 吉田 裕彦 | 三原 初男 | | |
| 4 | 東 大 阪 | 加茂 次也 | 安福 守 | 河畑 誠治 | 濱田 惠 | 和田 眞実 |
| 4 | 東大阪中央 | 宮田 照男 | 岩橋 竜介 | 尾崎 元 | 岩崎 史郎 | |
| 4 | 東大阪東 | 田中 哲男 | 大塚 俊彦 | 北埜 登 | 大橋 秀典 | 吉川 宏 |
| 4 | 東大阪みどり | 後藤 正憲 | 西村 俊彦 | 木戸 章由 | 竹内 靖剛 | 北井 孝彦 |
| 4 | 東大阪西 | 今井 澄 | 弓手 宏亮 | 南野 和俊 | | 藤原 史嗣 |
| 4 | 大阪柏原 | 三田 昌孝 | 巽 教 | 伊谷 祐一 | 田中 義男 | 山本 光勇 |
| 4 | 大阪ネクスト | 牧尾 晴喜 | 藤間好太郎 | 西村 恵一 | 呉 龍一 | 菊池 京子 |
| 4 | 八 尾 | 菅野 茂人 | 長竹 浩 | 吉田 法功 | | 飯田 寛光 |
| 4 | 八尾中央 | 松尾 汎 | 露原 行隆 | 近田 直人 | 中井 敬和 | 山本与志弥 |
| 4 | 八 尾 東 | 大松 桂右 | 高岡 正和 | 高岡 正和 | 堀内 伸也 | 品川 芳洋 |
| 5 | 大阪中央 | 北尾 郁二 | 福田 敬子 | 管家 基夫 | 小谷 和靖 | 藤田 定信 |
| 5 | 大阪堂島 | 脇田 克廣 | 金沢 伸吉 | 林 美代子 | 沖田以知郎 | 川崎 全司 |
| 5 | 大 阪 北 | 酒井 朋久 | 中谷庄司朗 | 鹿浦 英毅 | 吉川 健之 | 砂川 裕幸 |
| 5 | 大阪北梅田 | 榮野 隆 | 横山 豊 | 出口 敏朗 | 和氣 主 | 半田 廣行 |
| 5 | 大 阪 西 | 市川 雅邦 | 山中 政彦 | 中野 昌幸 | 山内 康俊 | 笹部 喜正 |
| 5 | 大阪大淀 | 尾崎 雅俊 | 片桐 真吾 | 尼田 勝彦 | 遠越 英行 | 島 伸彦 |
| 5 | 大阪リバーサイド | 横田 泰介 | 高濱 昌次 | 石田由美子 | 沖米田浩朗 | 阪口 太 |
| 5 | 大阪西北 | 小嶋 敦 | 井上 芳郎 | 阿江 秀典 | 三宅 有 | 菅原 正明 |
| 5 | 大阪そねざき | 野瀬 博 | 山野 拓也 | 松本智津子 | 革嶋祐理子 | 長尾 依子 |
| 5 | 大阪梅田 | 小川 泰彦 | 細川 恵吾 | 本間 孝 | 森 治 | 阿江九美子 |
| 5 | 大阪梅田東 | 森田 大 | 丸毛 進 | 油谷 守人 | 山崎 吉秀 | 黒田 征宏 |
| 5 | 大阪ユニバーサルシティ | 龍岡 恵子 | 和氣 勝海 | 笹田 隆志 | 森本 良嗣 | 林 裕之 |
| 6 | 大 阪 | 早嶋 茂 | 井戸 剛 | 薩摩 和男 | 塩野 秀作 | 高橋秀一郎 |
| 6 | 大 阪 東 | 竹内 定夫 | 能勢 孝一 | 壺山 和憲 | 三原 敏彰 藤田 弘道 | 酒井 孝志 |
| 6 | 大阪東淀ちゃやまち | 裏口 勝 | 小坂 克彦 | 磯田 郁子 | 戸田 和孝 | 望月 亮 |
| 6 | 大阪城東 | 薦田 光 | 中山 浩志 | | 佐々木多喜子 | 柳瀬 寛之 |

奉仕活動報告・活動記録

| 社会奉仕 | 青少年奉仕 | 国際奉仕 | ロータリー財団 | 米山奨学 | クラブ研修リーダー |
|-------|-------|-------|---------|-------|-----------|
| 竹本 憲司 | 串田 ゆか | 乾 栄嗣 | 山本 菊栄 | 山根 哲郎 | 田邊 司郎 |
| 田村 成明 | | | | 梶川 良一 | |
| 吉澤 正人 | 吉城 直孝 | 川端 啓一 | 杉本 哲也 | 山下 勝弘 | 立岡 寛次 |
| 岡本 慎一 | 尾崎 元 | 小川 高弘 | 三木 武志 | 浅野 光男 | 藤原 英夫 |
| 戸田 尊文 | 山村 安德 | 斉藤 勝俊 | 井上 家昌 | 岡田 耕治 | 表 康之 |
| 杉森 隆志 | 小寺 史郎 | | 井上 善博 | 谷口 明 | 阪田 克英 |
| 中西 英二 | 中西 英二 | 柳山 稔 | 川上 卓男 | 宮永 憲一 | 今井 澄 |
| 檀野 隆一 | 楠本 菊實 | 林 芳繁 | 石崎 昭 | 山田 恭子 | 西尾 寛一 |
| 柳川 裕之 | 濱崎 寛和 | 武村 吉起 | 大月 基弘 | 近藤菜穂子 | 齋藤安以子 |
| 児林 秀一 | 野村 俊隆 | 松井 良介 | 福田 隆教 | 大槻 恭介 | 中川 将 |
| 玉井 利宏 | 片岡 基博 | 吉村 清明 | 松下 和彦 | 泉 寛治 | 藤木 良顕 |
| 大橋 秀造 | | 山田 哲男 | 上山 惣太 | 石川 義一 | 中澤 剛 |
| 鎌倉 利光 | 中嶋 茂夫 | 五味 一幸 | 豊増 史郎 | 佐々木敏夫 | 辻 幸雄 |
| 栗山 吉昭 | 津田 秀允 | 城ヶ辻 保 | 西川 亨 | 和田 賢治 | 水山 章 |
| 伊藤 晴夫 | 馬場 俊和 | 宮野 純 | 植田 昌克 | 松下 靖祐 | 小林隆太郎 |
| 木村 千恵 | 西上 正通 | 行田 英視 | 松崎 貴之 | 松井 康治 | |
| 西川 雅章 | 粟村 卓家 | 田中 義久 | 井上 佳昭 | 上田 茂久 | 相崎 秀樹 |
| 上野 博史 | 北村 正行 | 加藤 正雄 | 畑 守人 | 吉田 悦治 | 延原 健二 |
| 金井塚康弘 | 徳上 洋之 | 柿本 円 | 百々 季仁 | 浦井 裕樹 | 中山 正隆 |
| | 西ノ内猛宏 | 近藤 治郎 | 田中 潤治 | 竹井三千彦 | 勝亦 良彰 |
| 松藤 隆則 | 大島 英二 | 柳田 恒明 | 能島 玲子 | 宮本 明子 | 岸本美智子 |
| | | 相原 克偉 | 秋元 延介 | 秋元 延介 | |
| 阪井 康修 | 吉川 大輔 | 山村 幸久 | 島戸 俊明 | 革嶋 恒徳 | 葉 英福 |
| 佐田 幸夫 | 小山田光正 | 中根三恵子 | 中井 周治 | 大谷 定子 | 福島 三雄 |
| | 銭高 丈善 | 山道 裕己 | 渡辺 岳夫 | | 宮本 又郎 |
| 島ノ内英久 | 青井 和夫 | 千種成一郎 | 中平 公士 | 上原 武彦 | 中川 清孝 |
| 磯田 郁子 | 西埜 伊宜 | 前田要之助 | 足立 博史 | 堀 育弘 | 城村 幸治 |
| 川中 義裕 | 杉野 政史 | | 大道 一弘 | 藤田 幸一 | 黒松 克行 |

地区研修・協議会出席表

| IM組 | クラブ名 | 会 長 | 幹 事 | SAA | クラブ奉仕 | 職業奉仕 |
|-----|---------|-------|--------|-------|-------|-------|
| 6 | 大阪中之島 | 井戸本泰次 | 永井 俊行 | 山本 肇 | 木村 眞敏 | 早瀬 道圓 |
| 6 | 大阪大手前 | 岡田 耕平 | 河野 裕一 | 中村 不二 | 瀬尾 公一 | 佐藤 竜一 |
| 6 | 大阪城北 | 新堂 博 | 松嶋 健二 | 青木 義明 | 寺崎 正也 | 濱田 智志 |
| 6 | 大阪天満橋 | 橋本 守之 | 寺杣 晃一 | 川原 和彦 | 高田 肇 | 寺内 清視 |
| 6 | 大阪鶴見 | 秀島 博規 | 高木 茂 | 鳥居 和久 | 山本 隆一 | 笹野 貴志 |
| 6 | 大阪淀川 | 山本 照彦 | 林 志織 | 橋上 聖 | 海家 聖雄 | 田窪 宏一 |
| 6 | 新大阪 | 北野 克美 | 三島 和雄 | 生尾 雅美 | 安井 一男 | 鋳方 貞了 |
| 7 | 大阪フレンド | 深江 慎介 | 小西 亮介 | 溝落 浩 | 瀧尻 浩士 | |
| 7 | 大阪御堂筋本町 | 高橋 勝彦 | 脇 隆俊 | 富本 博英 | 鍵田 秀明 | 仁科 真二 |
| 7 | 大阪南 | 城戸 高史 | 谷 明 | 秋山泰次郎 | 中村 剛 | 鶴田 信夫 |
| 7 | 大阪難波 | 伴井 敬司 | 西野 文秀 | 立花 英司 | 久保 幸一 | 中川 静夫 |
| 7 | 大阪なにわ | 平松 悦子 | 岸本吉左衛門 | 餅野 法善 | 岡本真一郎 | 坂本 勝男 |
| 7 | 大阪西南 | 小野 一郎 | 上田 勝嗣 | 豊田 勝 | 吹田 康雄 | 永井信太郎 |
| 7 | 大阪船場 | 伊藤 清一 | 林 拓 | 岡本 茂 | 塩尻 明夫 | 小山 章松 |
| 7 | 大阪心斎橋 | 五味 千秋 | 古山 昭 | 藤澤 肇 | 西村 拓夫 | 前田 豊 |
| 7 | 大阪うつぼ | 土井 靖士 | 森本 聡 | 西村純一郎 | 生沼 寿彦 | 福田 大輔 |
| 8 | 大阪平野 | 柿野 雅一 | 宮田 佳昭 | 矢地 浩治 | 福田 修 | 西村 聡 |
| 8 | 大阪イブニング | 楳村 大作 | 奥 公男 | | 木下恵美子 | 宇野 能史 |
| 8 | 大阪城南 | 山本 英樹 | 三宅善太郎 | 武田 善博 | 中谷 徹雄 | 西澤 吉樹 |
| 8 | 大阪咲洲 | 小林 和由 | 成山 肇 | 村尾 茂樹 | | 河部 悦子 |
| 8 | 大阪天王寺 | 羽賀 順一 | 萩谷 雅一 | 高木 正夫 | 吉田 茂夫 | 光安寿三郎 |
| 8 | 大阪帝塚山 | 辻本 友明 | 富家 丈雄 | 藤井 洋二 | 板垣 美一 | 東 光宏 |
| 8 | 大阪東南 | 井本喜代次 | 川上 知紀 | 高木 秀章 | 下宮 義弘 | 磯野 英徳 |
| 8 | 大阪アーバン | 松永 明 | 横尾 淳 | 山田芙美江 | 糸野慎一郎 | 渡部 基義 |
| 8 | 大阪みおつくし | 青木かおる | 中島 武 | 松本サナエ | 貴志まさみ | 花山知栄子 |

| 社会奉仕 | 青少年奉仕 | 国際奉仕 | ロータリー財団 | 米山奨学 | クラブ研修リーダー |
|---------|-------|-------|---------|-------|-----------|
| 辻 一夫 | 井本 万尋 | 嶽下 勇治 | 栗山 博道 | 小林 俊明 | 下岡陽一郎 |
| 佐々木 裕 | 瀬尾 公一 | 末永 京子 | 西尾 昌也 | 中林 邦友 | 大蔭 政勝 |
| 高瀬久美子 | 岩田 潤 | 中山 卓三 | 伊藤 成幸 | 西田 恵心 | 川本 達雄 |
| 平尾 彰彦 | 福原 哲晃 | 山本 喬一 | 末澤 正大 | 山田 雅則 | 南川 和茂 |
| 津野 友邦 | 濃添 敬造 | 吉羽 潤司 | 覚野 廣久 | 巽 健一 | 小山 義之 |
| 里見 英子 | 末松 大幸 | 西川 正一 | 福井 宏有 | 川合 雄治 | 白方 誠彌 |
| 町 博昭 | 大石 博雄 | 松本 正 | | 田中 宏 | 生尾 雅美 |
| 西垣 浩 | 金谷 和浩 | 栗原 大 | | 田中 裕子 | 林 尚美 |
| 橋本 修 | 伊藤 公威 | 松本 憲旺 | 安藤 康雄 | 打垣内尚雄 | 坂中 良郎 |
| 入江 義雄 | 小林 豊光 | 青山総一郎 | 福本 桂太 | 暮松 毅 | 澤村 剛士 |
| 米澤 勉 | 石川 益三 | 清水 一人 | 西原 芳博 | 森田 納 | 岡西 豊博 |
| 岡本真一郎 | 池側 一司 | 早栗 義文 | 吉川 仁育 | 吉川 仁育 | 三木 正則 |
| 古澤みちよ | 渡辺 紀生 | 魚谷 健司 | 仲庭 昭一 | 辻 英明 | 村上 稔 |
| 上月 環 | 岩崎 寿英 | 溝畑 史子 | 沖 真一郎 | 宮原 彰 | 中村 一 |
| 佐伯 良一 | 笹井建次郎 | 森田 邦治 | 眞鍋 武司 | 鎌田研一郎 | 岩佐 厚 |
| 的場 順子 | 北野 慎二 | 加藤 浩二 | 東村 高良 | 大川 治 | 前田 健司 |
| 岩崎 良子 | 溝川 由英 | 阿部洋治郎 | 谷室 基章 | 伊藤 英樹 | 川上 善司 |
| 末吉勘四郎重久 | 岩井 晶博 | 松浦 克巳 | | 小玉 次郎 | 田中 義信 |
| 中谷 佳正 | 宇津井隆男 | 山口 寛 | 尾崎 敬則 | 岡部 倫正 | 光信 昌明 |
| 上田 彰 | 山村 哲也 | 石田 元裕 | | | |
| 土屋 篤 | 松本 隆司 | 谷野 清孝 | 金本恒二郎 | 桐山 和謙 | 新見 葵 |
| 渡邊 純一 | 片山 一步 | 川上 富清 | 山下 義一 | 小島 康秀 | 竹川 修司 |
| 山崎 正博 | 井上 憲 | 松井 研次 | 北村 佳久 | 西辻 豪人 | 松崎 達郎 |
| 浅野 雅文 | 下出 一 | 中島 央雄 | 尾崎 孝 | 松尾香津恵 | 西口 宗宏 |
| 石田美智代 | 西側真理子 | | | | |

曜日別例会一覧

| クラブ名 | 例会 曜日 | 例会 時間 | 例会場 | 例会場TEL |
|-----------|----------|----------|-------------------------|---------------|
| 東大阪中央 | 月 | 12:30 | シェラトン都ホテル大阪3階「志摩の間」 | (06)6773-1111 |
| 東大阪西 | 月 | 18:30 | シェラトン都ホテル大阪3階「春日の間」 | (06)6773-1111 |
| 池田くれは | 月 | 18:30 | 池田市民文化会館 | (072)761-8811 |
| 大阪堂島 | 月 | 12:30 | ANAクラウンプラザホテル大阪 | (06)6347-1112 |
| 大阪東淀ちゃやまち | 月 | 12:30 | ホテル阪急インターナショナル | (06)6377-2100 |
| 大阪北梅田 | 月 | 12:30 | ウェスティンホテル大阪 | (06)6440-1111 |
| 大阪西 | 月 | 12:30 | ヒルトン大阪 | (06)6347-7111 |
| 大阪船場 | 月 | 12:30 | ホテル日航大阪32階 | (06)6244-1111 |
| 吹田西 | 月 | 18:00 | 新大阪江坂東急REIホテル | (06)6338-0109 |
| 大東 | 火 | 12:30 | 大東市民会館4階「大会議室」 | (072)871-0001 |
| 枚方 | 火 | 12:30 | 北大阪商工会議所 中ホール | (072)843-5304 |
| 大阪柏原 | 火 | 12:30 | アゼリア柏原6F「大会議室」 | (072)973-3655 |
| 大阪南 | 火 | 12:30 | スイスホテル南海大阪8階「浪華の間」 | (06)6646-1111 |
| 大阪西北 | 火 | 12:30 | ヒルトン大阪4階「真珠の間」 | (06)6347-7111 |
| 大阪東南 | 火 | 12:30 | ホテルニューオータニ大阪 | (06)6941-1111 |
| 大阪鶴見 | 火 | 12:30 | 太閤園 | (06)6356-1111 |
| 大阪天王寺 | 火 | 12:30 | 天王寺都ホテル5階 | (06)6628-3200 |
| 大阪梅田 | 火 | 12:30 | ザ・リッツ・カールトン大阪4階「テラスルーム」 | (06)6343-7000 |
| 大阪うつぼ | 火 | 18:00 | ホテルモントレ大阪 | (06)6341-3802 |
| 千里 | 火 | 12:30 | 千里阪急ホテル | (06)6872-2211 |
| 吹田江坂 | 火 | 12:30 | 新大阪江坂東急REIホテル | (06)6338-0109 |
| 豊中 | 火 | 12:30 | ホテルアイボリー 3階 | (06)6849-1111 |
| 八尾中央 | 火 | 18:30 | ベルドミール桜ヶ丘203号室 | (072)992-1110 |
| 大東中央 | 水 | 18:30 | 大東市立市民会館401号室 | (072)871-0001 |
| 東大阪 | 水 | 12:30 | シェラトン都ホテル大阪3階「志摩の間」 | (06)6773-1111 |
| 茨木 | 水 | 12:30 | とり糸別館 割烹片桐2F | (072)626-2722 |
| 茨木西 | 水 | 18:30 | ホテル阪急エキスポパーク3階「緑樹」 | (06)6878-5151 |
| 池田 | 水 | 12:30 | 池田商工会議所2F | (072)752-3355 |
| 香里園 | 水 | 12:30 | 北河内農業協同組合香里支店3階会議室 | (072)834-1011 |
| くずは | 水 | 12:30 | 樟葉パブリックゴルフクラブハウス3F | (072)855-5125 |
| 守口 | 水 | 12:30 | ホテル・アゴーラ大阪守口 | (06)6994-1111 |
| 大阪フレンド | 水 | 12:30 | ホテル日航大阪 | (06)6244-1111 |
| 大阪北 | 水 | 12:30 | 大阪新阪急ホテル2階「紫の間」 | (06)6372-5101 |
| 大阪ネクスト | 水 | 19:30 | 中央電気倶楽部会議室101 | (06)6345-6351 |
| 大阪咲洲 | 水 | 12:30 | ハイアットリージェンシー 大阪 | (06)6612-1234 |
| 大阪西南 | 水 | 12:30 | リーガロイヤルホテル「ペリドット」 | (06)6448-1121 |
| 大阪城北 | 水 | 12:30 | 太閤園「ゴールデンホール」他 | (06)6356-1111 |
| 大阪そねぎ | 水 | 12:30 | ヒルトン大阪 | (06)6347-7111 |
| 大阪帝塚山 | 水 | 12:30 | 天王寺都ホテル5階 | (06)6628-3200 |
| 大阪アーバン | 水 | 7:30 | ホテルグランヴィア大阪20階 | (06)6344-1235 |
| 四條畷 | 水 | 18:00 | 四條畷市商工会館2階 会議室 | (072)879-1656 |

| クラブ名 | 例会 曜日 | 例会 時間 | 例会場 | 例会場TEL |
|-------------|----------|----------|----------------------------|---------------|
| 新 大 阪 | 水 | 12:30 | 新大阪ワシントンホテルプラザ2階 | (06)6303-8111 |
| 高 槻 | 水 | 12:30 | 西武高槻店6階 多目的ホール | (072)684-5379 |
| 豊 中 千 里 | 水 | 12:30 | 千里阪急ホテル | (06)6872-2211 |
| 八 尾 | 水 | 12:30 | 八尾商工会議所3階「大ホール」 | (072)991-2129 |
| 東 大 阪 東 | 木 | 12:30 | ホテルセイリユウ | (072)981-5001 |
| 東大阪みどり | 木 | 18:30 | KKRホテル大阪5階「瑞宝」 | (06)6941-1122 |
| 茨 木 東 | 木 | 12:30 | 茨木商工会議所1階会議室 | (072)622-6631 |
| 門 真 | 木 | 12:30 | ホテル・アゴラ大阪守口 | (06)6994-1111 |
| 交 野 | 木 | 12:30 | 私部会館 301号室 | (072)893-3700 |
| 箕 面 | 木 | 18:30 | 箕面観光ホテル | 0570-041266 |
| 守口イブニング | 木 | 18:30 | ホテル・アゴラ大阪守口 | (06)6994-1111 |
| 大 阪 中 央 | 木 | 12:30 | ホテルグランヴィア大阪20階 | (06)6344-1235 |
| 大 阪 東 | 木 | 12:30 | 帝国ホテル大阪 | (06)6881-1111 |
| 大 阪 平 野 | 木 | 12:30 | 天王寺都ホテル | (06)6628-3200 |
| 大阪イブニング | 木 | 18:30 | ホテルトラスティ大阪阿倍野 | (06)6530-0011 |
| 大阪御堂筋本町 | 木 | 12:30 | ホテル日航大阪32階「スカイテラス」 | (06)6244-1111 |
| 大阪みおつくし | 木 | 13:30 | オセイリユウ (食事は13:00～) | (06)6243-0041 |
| 大阪中之島 | 木 | 12:30 | 太閤園 | (06)6356-1111 |
| 大 阪 難 波 | 木 | 12:30 | スイスホテル南海大阪7階「芙蓉の間」 | (06)6646-1111 |
| 大阪なにわ | 木 | 18:00 | スイスホテル南海大阪7階「花桐の間」 | (06)6646-1111 |
| 大 阪 大 淀 | 木 | 12:30 | ザ・リッツ・カールトン大阪 | (06)6343-7000 |
| 大阪リバーサイド | 木 | 12:30 | 中之島センタービル31階 | (06)6445-1977 |
| 大阪天満橋 | 木 | 12:30 | ヒルトン大阪 | (06)6347-7111 |
| 千里メイプル | 木 | 18:30 | ホテル阪急エキスポパーク3階「緑樹の間」 | (06)6878-5151 |
| 吹 田 | 木 | 12:30 | サニーストンホテル | (06)6386-0001 |
| 高 槻 西 | 木 | 18:30 | 西武高槻店6階 多目的ホール | (072)684-5379 |
| 豊 中 南 | 木 | 12:30 | ホテルアイボリー3階「オーキッドホール」 | (06)6849-1111 |
| 箕面千里中央 | 金 | 12:30 | 千里阪急ホテル | (06)6872-2211 |
| 寝 屋 川 | 金 | 12:30 | シティホテルニューコマンダー「おろろーじゅ」 | (072)823-7000 |
| 大 阪 | 金 | 12:15 | リーガロイヤルホテル「山楽の間」 | (06)6448-1121 |
| 大 阪 城 南 | 金 | 12:30 | シェラトン都ホテル大阪3階「志摩の間」 | (06)6773-1111 |
| 大 阪 城 東 | 金 | 12:30 | ホテルニューオータニ大阪 | (06)6941-1111 |
| 大阪大手前 | 金 | 12:30 | 帝国ホテル大阪 | (06)6881-1111 |
| 大阪心齋橋 | 金 | 12:30 | ホテル日航大阪32階 | (06)6244-1111 |
| 大阪梅田東 | 金 | 12:30 | 新阪急ホテル2階 | (06)6372-5101 |
| 大阪ユニバーサルシティ | 金 | 12:30 | ANAクラウンプラザホテル大阪5階「ガーデンルーム」 | (06)6347-1112 |
| 大 阪 淀 川 | 金 | 12:30 | ホテルグランヴィア大阪20階 | (06)6344-1235 |
| 摂 津 | 金 | 12:30 | ホテル阪急エキスポパーク | (06)6878-5151 |
| 高 槻 東 | 金 | 12:30 | 西武高槻店6階 多目的ホール | (072)684-5379 |
| 八 尾 東 | 金 | 12:30 | 八尾光町駅前ビル8階「バンケットルーム」 | (072)997-0111 |

地区研修・協議会実行委員会 組織

| | |
|--------------|---------------------|
| 実行委員長 小中 義博 | ホストクラブ会長 西村 貞一 |
| 実行副委員長 樋口 武英 | 実行委員会幹事・本会議司会 岡村 剛行 |
| 会 計 沖中 隆志 | 総合SAA・ソングリーダー 新井 信彦 |

全体会議 担当委員

| 委員会 | 委員長 | 委 員 | | | |
|-------------|----------------|--------------------------------|-------------------------|------------------------|-------|
| 会場設営 運 営 | 堀 隆 千種成一郎 | 高橋 司 太田垣英士 門田 雅輝 別所 健 | 小切間俊司 佐伯 元宏 岡田 全啓 | 酒井 孝志 清水 徹 戸梶 直隆 | |
| 案内・受付・接待 | 三原 敏彰 辰野 久夫 | 5階・登録・受付 | I M第1組 | 小高 得央 | 林 修一 |
| | | | I M第2組 | 森 良夫 | 藤田 国広 |
| | | | I M第3組 | 南 克宏 | 渡邊 徹 |
| | | | I M第4組 | 平野 哲也 | 池本 修 |
| | | | I M第5組 | 山本 博之 | 池内 義彦 |
| | | | I M第6組 | 佐々木恭一 | 西宮 宣之 |
| | | | I M第7組 | 土井 孝夫 | 井上 雅晴 |
| | | | I M第8組 | 青井 和夫 | 横井 理 |
| | | 5階EV前 | 島津 敏明 | | |
| | | 1階 | 今井 茂博 | | |
| 本会議場 | 入口 | 大文字賢浩 | | | |
| | 中 | 壺山 和憲 | | | |
| 記 録 | 中川 宏一 | 西澤 一二 | | | |
| 救 護 | 栗山 大作 | | | | |

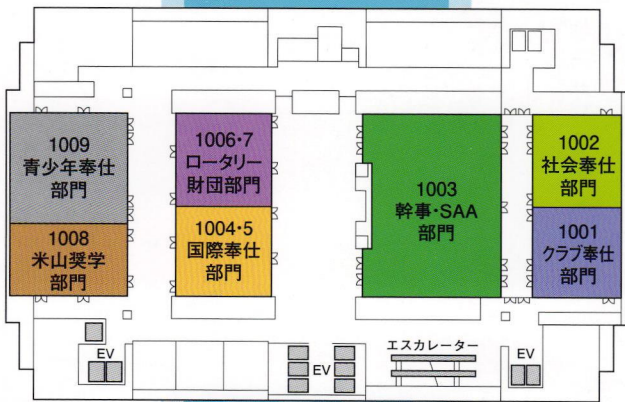
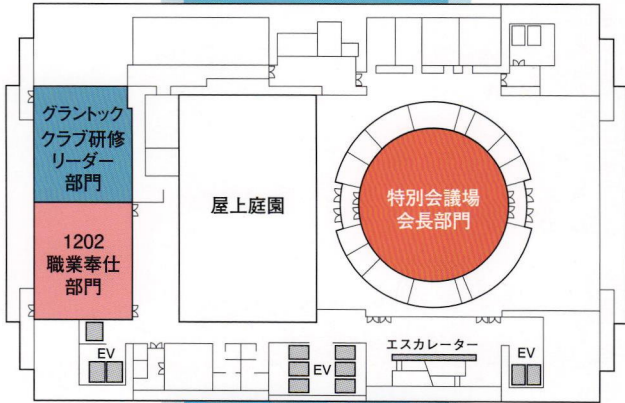
部門別協議会 担当委員

| 部 門 | SAA(司会) | 副SAA(設営・記録) | |
|-----------|---------|-------------|-------|
| 会 長 | 土井 孝夫 | 門田 雅輝 | 井上 雅晴 |
| 幹事・SAA | 小高 得央 | 林 修一 | 佐々木恭一 |
| クラブ奉仕 | 新井 信彦 | 高橋 司 | 岡田 全啓 |
| 職業奉仕 | 森 良夫 | 藤田 国広 | 横井 理 |
| 社会奉仕 | 平野 哲也 | 池本 修 | 島津 敏明 |
| 青少年奉仕 | 中川 宏一 | 小切間俊司 | 池内 義彦 |
| 国際奉仕 | 西澤 一二 | 清水 徹 | 佐伯 元宏 |
| ロータリー財団 | 南 克宏 | 太田垣英士 | 渡邊 徹 |
| 米山奨学 | 堀 隆 | 今井 茂博 | 戸梶 直隆 |
| クラブ研修リーダー | 辰野 久夫 | 大文字賢浩 | 別所 健 |

大阪国際会議場

部門別協議会 各会場のご案内

12F



10F